

[証券コード7979]

2023年3月期<第151期> 第2四半期 決算説明会

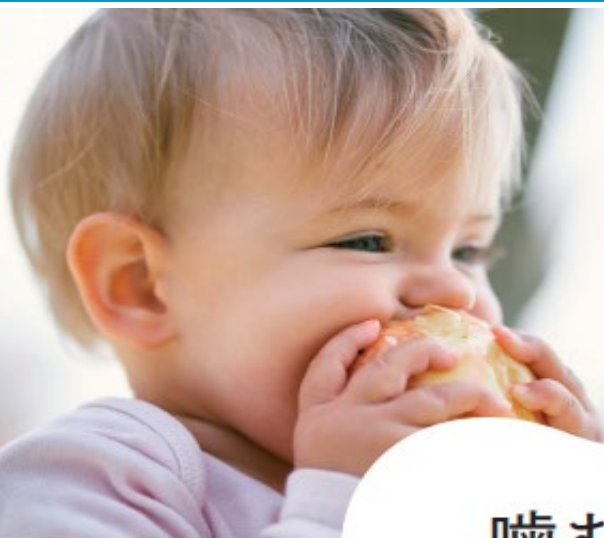


世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

2022年11月22日
代表取締役 社長執行役員
高見 哲夫

新コーポレートメッセージ



噛む、
笑う、
生きる、
を支える。

しっかり噛んでおいしく食べる、自分らしい素敵な笑顔で
思いっきり笑いあう、毎日を心から楽しみいきいきと過ごす。
歯周病などの歯科疾患が全身の健康にも影響を及ぼすことが
知られるようになった近年、人が豊かな生活を送っていくためには、
歯とお口の中を健康に保つことが欠かせません。
松風は、創立当初から現在にいたるまで、治療ニーズに合った
歯科材料や機器を開発することで歯科医療に貢献し、
世界中の人たちの幸せな日常を支えてきました。
次の100年も、私たち松風は歯科器材の総合メーカーとして、
より一層世界の歯科医療に貢献していくことを心に誓い、
挑戦を続けてまいります。人々の、噛む、笑う、生きる、を支えるために。

主要取扱製品—デンタル事業①



歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

人工歯類

- 陶歯
- レジン歯
- 陶材
- CAD/CAM材料(ジルコニア)

義歯・差し歯の材料として使用



国内シェア37.0%(1位)

研削材類

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材

患部を削る、被せ物などの技工物を磨くために使用



国内シェア46.3%(1位)

金属類

- 铸造用金合金・銀合金
- その他金属

歯の被せ物、差し歯の土台などの用途に使用



化工品類

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品
- CAD/CAM材料(樹脂)

差し歯の材料、患部の詰め物、義歯の歯茎部など様々な用途に使用



主要取扱製品ーデンタル事業②



セメント類

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品

差し歯や詰め物などの接着に使用



機械器具類その他

- 歯科用機器
- 口腔ケア・感染予防製品
- 矯正材料
- インプラント材料
- CAD/CAM関連機器
- その他

技工物を製作するための様々な機械器具・口腔ケアのための機械器具



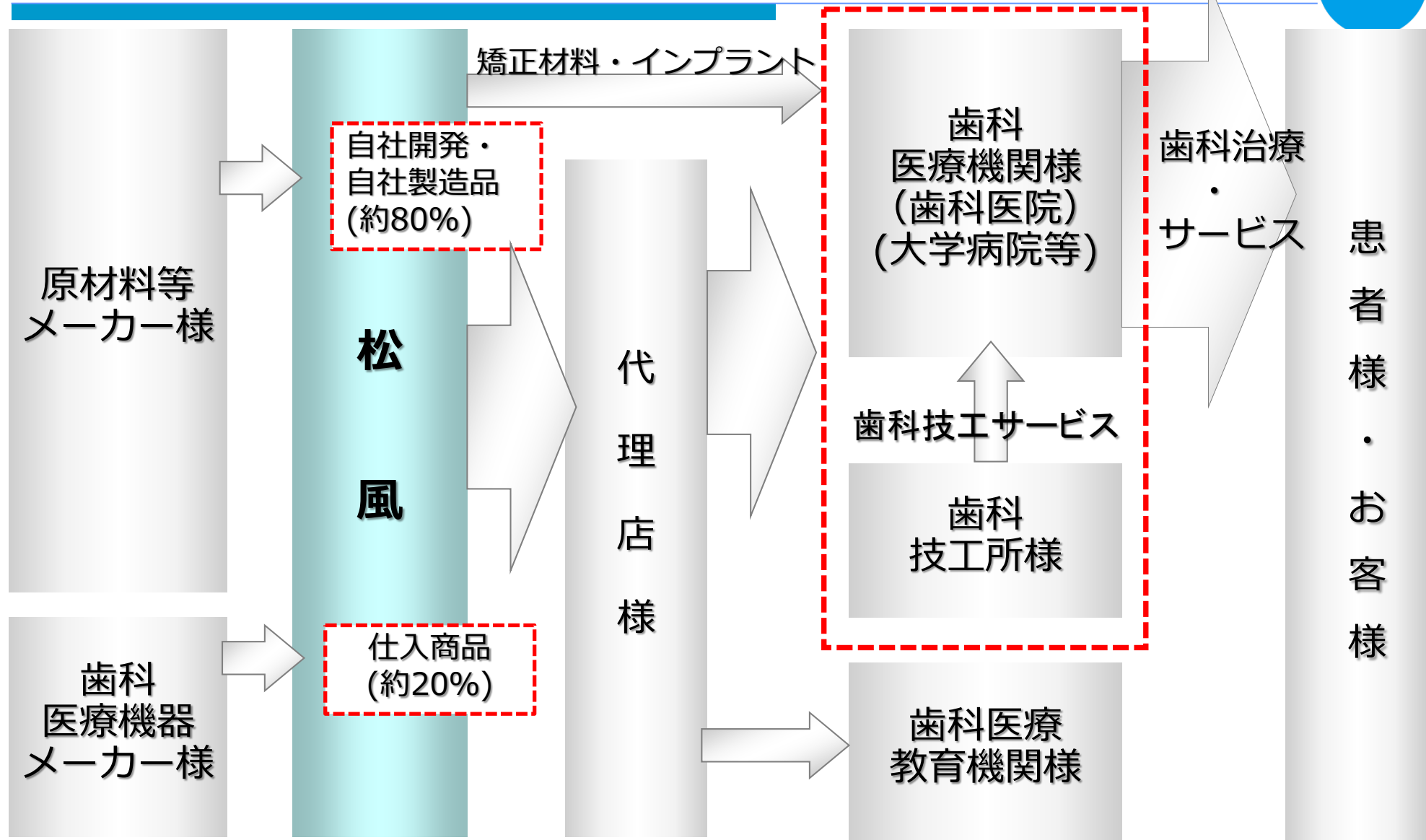
CAD/CAM



CAD/CAM



事業モデル—デンタル事業



グループの概要 [国内外拠点]



	連結子会社			販売拠点
	● デンタル事業生産会社	● デンタル事業販売会社	● ネイル事業会社	● デンタル事業
日本	● (株)滋賀松風 ● (株)松風プロダクツ京都 【持分法適用関連会社】 ● サンメディカル(株)	● 松風バイオフィックス(株)	● (株)ネイルラボ [生産・販売]	● 東京支社 ● 札幌営業所 ● 仙台営業所 ● 名古屋営業所 ● 京都営業所 ● 大阪営業所 ● 福岡営業所
アメリカ		● SHOFU Dental Corporation ● Smart Dentistry Solutions Inc. ● SHOFU Mexico ● SHOFU Dental Brasil Comercio De Produtos Odontologicos Ltda	● Nail Labo Inc. [販売]	
ヨーロッパ	● Merz Dental GmbH ● Digital Dental Service GmbH ● Advanced Healthcare Ltd.	● SHOFU Dental GmbH		● SHOFU UK ● SHOFU Italy
アジア	● 上海松風歯科材料有限公司 ● SHOFU Products Vietnam Co., Ltd.	● 松風歯科器材貿易(上海)有限公司 ● SHOFU Dental Asia-Pacific Pte. Ltd. ● SHOFU Dental India Pvt. Ltd.	● Nail Labo Taiwan [販売]	● SHOFU Taiwan
国内外合計	7社 + 関連会社1社 [国内3・海外5]	9社 [国内1・海外8]	3社 [国内1・海外2]	

- 2023年3月期 第2四半期業績の概要
- 2023年3月期 通期業績見通し
- 今後の事業環境及び中長期戦略

2023年3月期 第2四半期業績の概要



売上高、営業利益、経常利益、当期純利益*とともに第2四半期累計期間として過去最高を更新

*「当期純利益」は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」であります。

■ 売上高

- 国内は、主力のデンタル事業において、CAD/CAM関連製品が大きく寄与。
- 海外は、アジア地域における市場開拓が奏功したことに加え、為替変動のプラス影響を受け、大きく伸長。

■ 利益

- 販売一般管理費は増加したものの、増収効果に伴う粗利率の向上により、営業利益は増益。
- 為替差益の増加による営業外損益の改善、受取和解金及び投資有価証券売却益の計上による特別損益の改善により、経常利益、当期純利益は大幅増益。

当期業績の概要

■ 2023年3月期 第2四半期業績の概要



単位：百万円、%

	2022/3期 2Q実績 (対売上率)	2023/3期 2Q予想 (対売上率)	2023/3期 2Q実績 (対売上率)	前期対比 (増減率)	予想対比 (増減率)
売 上 高	13,867 (100.0)	15,523 (100.0)	15,831 (100.0)	1,964 (14.2)	308 (2.0)
(国 内 売 上 高)	6,631 (47.8)	7,227 (46.6)	7,260 (45.9)	629 (9.5)	33 (0.5)
(海 外 売 上 高)	7,235 (52.2)	8,295 (53.4)	8,571 (54.1)	1,335 (18.5)	275 (3.3)
営 業 利 益	2,000 (14.4)	1,810 (11.7)	2,237 (14.1)	236 (11.8)	427 (23.6)
経 常 利 益	2,130 (15.4)	2,138 (13.8)	2,745 (17.3)	615 (28.9)	607 (28.4)
当 期 純 利 益	1,506 (10.9)	1,487 (9.6)	2,133 (13.5)	626 (41.6)	646 (43.4)
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	84.79円	83.57円	119.77円	34.98円	36.20円
自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	4.9%	—	6.3%	1.4P	—
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	110.18	129.04	133.46	23.28	4.42
ユ ー ロ	130.97	138.24	138.79	7.82	0.55
中 国 人 民 元	16.63	18.98	18.98	2.35	0.00

*2023/3期2Q予想は、2022年8月1日に公表した業績予想であります。

*為替変動の影響額：〔前期対比〕売上高+931、営業利益+516 / 〔予想対比〕売上高+103、営業利益+70

製品分類別売上高 <前期対比>

■ 2023年3月期 第2四半期業績の概要



単位：百万円、%

	2022/3期 2Q実績	2023/3期 2Q実績	前期対比		
				国内	海外
人 工 歯 類	2,531	3,014	482 (19.1)	67	415
研 削 材 類	2,300	2,523	222 (9.7)	29	193
金 属 類	110	98	△12 (△11.2)	△12	0
化 工 品 類	3,786	4,370	584 (15.4)	△4	588
セ メ ン ト 類 他	1,193	1,354	161 (13.5)	8	152
機械器具類その他	2,841	3,289	448 (15.8)	558	△110
歯 科 事 業 計	12,764	14,651	1,887 (14.8)	648	1,239
ネ イ ル 事 業	1,058	1,136	77 (7.3)	△18	96
そ の 他	44	44	△0 (△0.9)	△0	0
合 計	13,867	15,831	1,964 (14.2)	629	1,335

*海外売上高における為替変動の影響額は+931百万円（デンタル事業866百万円、ネイル事業64百万円）であります。
（米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、インドルピー、ブラジルレアル、台湾ドル）

国内売上高＜前期対比＞

■ 2023年3月期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

■ デンタル事業：+648百万円（+10.9%）

■ CAD/CAM関連製品が寄与し、材料製品群が堅調に推移した
ことに加え、機械器具類が大きく牽引。

■ ネイル事業：△18百万円（△2.9%）

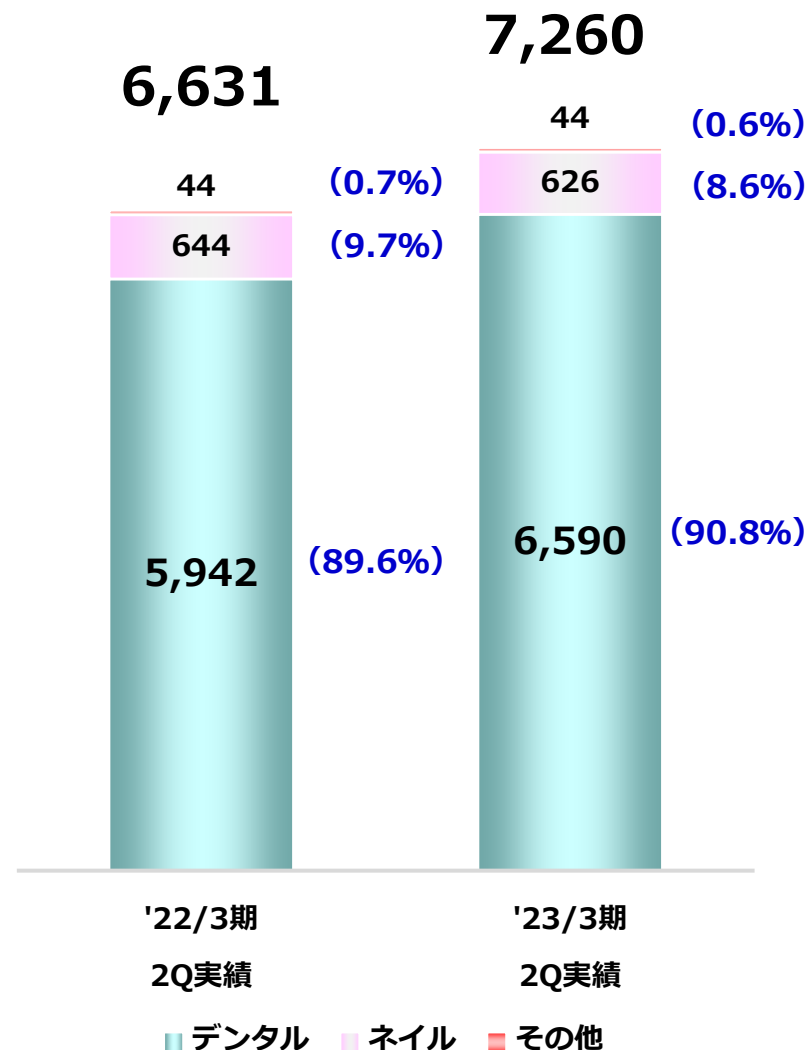
■ 一般消費者向けジェルネイル製品が競合他社の攻勢を受け
低調に推移。

■ その他事業：△0百万円（△0.9%）

■ 最近発売の主な新製品

- ▶ 歯科用象牙質接着剤
「ビューティボンド Xtreme」 （化工品類）
- ▶ 歯科切削加工用レジン材料
「松風ブロックHC ハードⅡ」 （化工品類）
「松風ブロックHC ハードAN」 （化工品類）
- ▶ 歯科用コンポジットレジンセメント
「レジセムEX」 （セメント類）

単位：百万円



海外売上高＜前期対比＞

■ 2023年3月期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

単位：百万円

■ 北米・中南米：+323百万円（+18.2%）

- デンタル事業は概ね前期と同等水準で推移し、為替変動のプラス影響から大幅増収。

[現地通貨ベース]△34百万円（△1.9%）

■ 欧州：+136百万円（+4.8%）

- 人工歯類を中心に材料製品群は堅調に推移したものの、前期に特需のあった機械器具類が大きく減少。

[現地通貨ベース]△31百万円（△1.1%）

■ アジア・オセアニア：+875百万円（+33.3%）

- 化工品類、人工歯類を中心に全ての製品群が好調に推移。

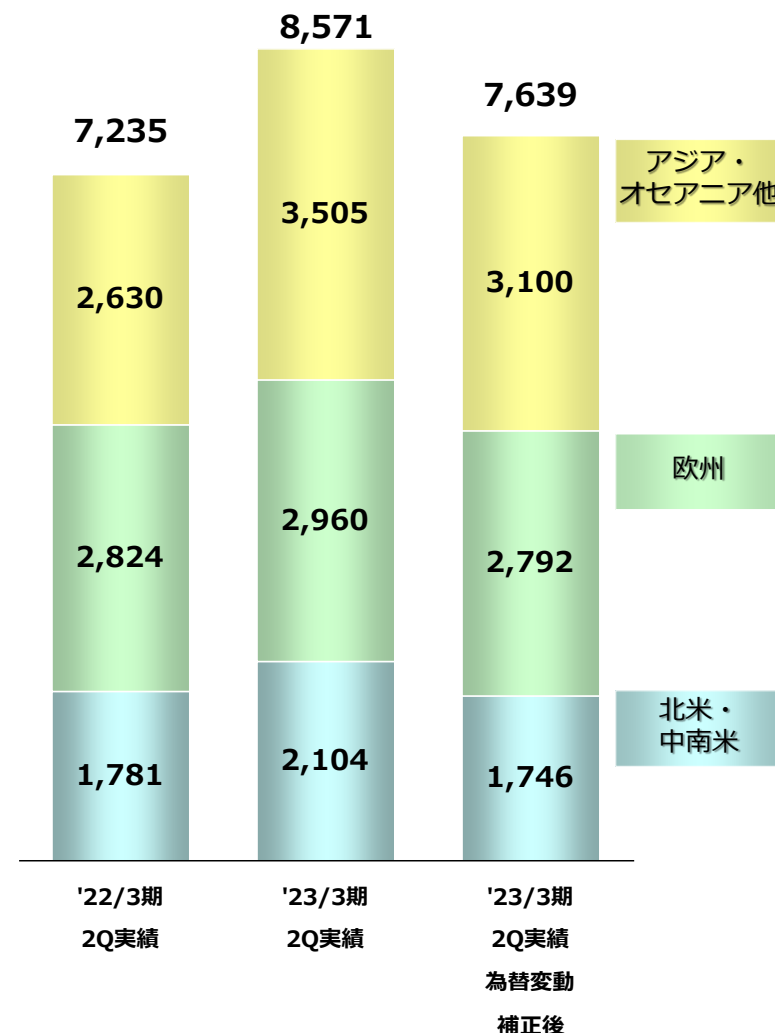
[現地通貨ベース]+470百万円（+17.9%）

（中国） **+282百万円（+17.8%）**

（その他アジア） **+592百万円（+56.5%）**

■ デンタル事業海外売上高比率 55.0%

（前年同期：53.4%、為替変動補正後52.2%）



事業別セグメント（売上高・営業利益）

■ 2023年3月期 第2四半期業績の概要



単位：百万円、%

		2022/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	2023/3期 2Q予想 金額 (対売上率)	2023/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	前年同期 対比	予想対比
デンタル	売上高	12,764	14,178	14,651	1,887	473
	営業利益 (営業利益率)	1,928 (15.1)	—	2,195 (15.0)	267	—
ネイル	売上高	1,058	1,293	1,136	77	△157
	営業利益 (営業利益率)	67 (6.4)	—	34 (3.1)	△32	—
その他	売上高	47	52	46	△0	△5
	営業利益 (営業利益率)	1 (4.1)	—	4 (9.4)	2	—
連結消去前 合計	売上高	13,870	15,523	15,834	1,964	310
	営業利益 (営業利益率)	1,997 (14.4)	—	2,234 (14.1)	236	—
連結	売上高	13,867	15,523	15,831	1,964	308
	営業利益 (営業利益率)	2,000 (14.4)	1,810 (11.7)	2,237 (14.1)	236	427

*2023/3期2Q予想は、2022年8月1日に公表した業績予想であります。

営業利益の変動要因 <前期対比>

■ 2023年3月期 第2四半期業績の概要



販管費合計：△670

単位：百万円



* ①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

* ⑧為替変動による影響「連結調整 △193百万円」は、期末棚卸に含まれる未実現利益が為替変動（期末レートによる換算）により増加した結果、営業利益の減少要因となったものであります。

②「売上原価率の低下」はこの影響を除いて算出しております。

2023年3月期 通期業績見通し

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高を更新

■ 売上高

*「当期純利益」は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」であります。

- 国内は、主力のデンタル事業で需要が見込まれるCAD/CAM関連製品や注力分野への重点的な販売活動を展開するほか、ネイル事業でWEB販売の強化と積極的なプロモーションにより、増収を見込む
- 海外は、引き続きアジア地域における市場開拓の進展と、為替変動のプラス影響により、増収を見込む。

■ 利益

- 販売一般管理費は増加するものの、売上高の増収と粗利率の向上により、営業利益は大幅増益を見込む
- 為替差益の増加による営業外損益の改善、受取和解金及び投資有価証券売却益の計上による特別損益の改善により、経常利益、当期純利益は大幅増益を見込む

主要指標比較

■ 2023年3月期 通期業績見通し



単位：百万円、%

	2022/3期 通期実績 (対売上率)	2023/3期予想			前期対比 (増減率)
		2Q実績 (対売上率)	3-4Q予想 (対売上率)	通期予想 (対売上率)	
売上高	28,137 (100.0)	15,831 (100.0)	15,462 (100.0)	31,294 (100.0)	3,156 (11.2)
(国内売上高)	13,573 (48.2)	7,260 (45.9)	6,891 (44.6)	14,152 (45.2)	579 (4.3)
(海外売上高)	14,564 (51.8)	8,571 (54.1)	8,570 (55.4)	17,141 (54.8)	2,576 (17.7)
営業利益	3,217 (11.4)	2,237 (14.1)	1,513 (9.8)	3,750 (12.0)	533 (16.6)
経常利益	3,658 (13.0)	2,745 (17.3)	1,574 (10.2)	4,320 (13.8)	661 (18.1)
当期純利益	2,546 (9.1)	2,133 (13.5)	1,256 (8.1)	3,389 (10.8)	842 (33.1)
1株当たり当期純利益	143.22円	119.77円	70.43円	190.17円	46.94円
自己資本当期純利益率	8.1%	6.3%	—	9.9%	—
為替レート					
米ドル	112.86	133.46	133.46	133.46	20.60
ユーロ	131.01	138.79	138.79	138.79	7.78
中国人民幣	17.03	18.98	19.51	19.32	2.29

*2023/3期予想は、2022年10月25日に公表した業績予想であります。

*為替変動の影響額（前期対比）：売上高+1,727百万円、営業利益+744百万円

国内売上高＜前期対比＞

■ 2023年3月期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

単位：百万円

■ デンタル事業：+524百万円（+4.3%）

- 需要が見込まれるCAD/CAM関連製品や、注力分野への重点的な販売活動を推進。

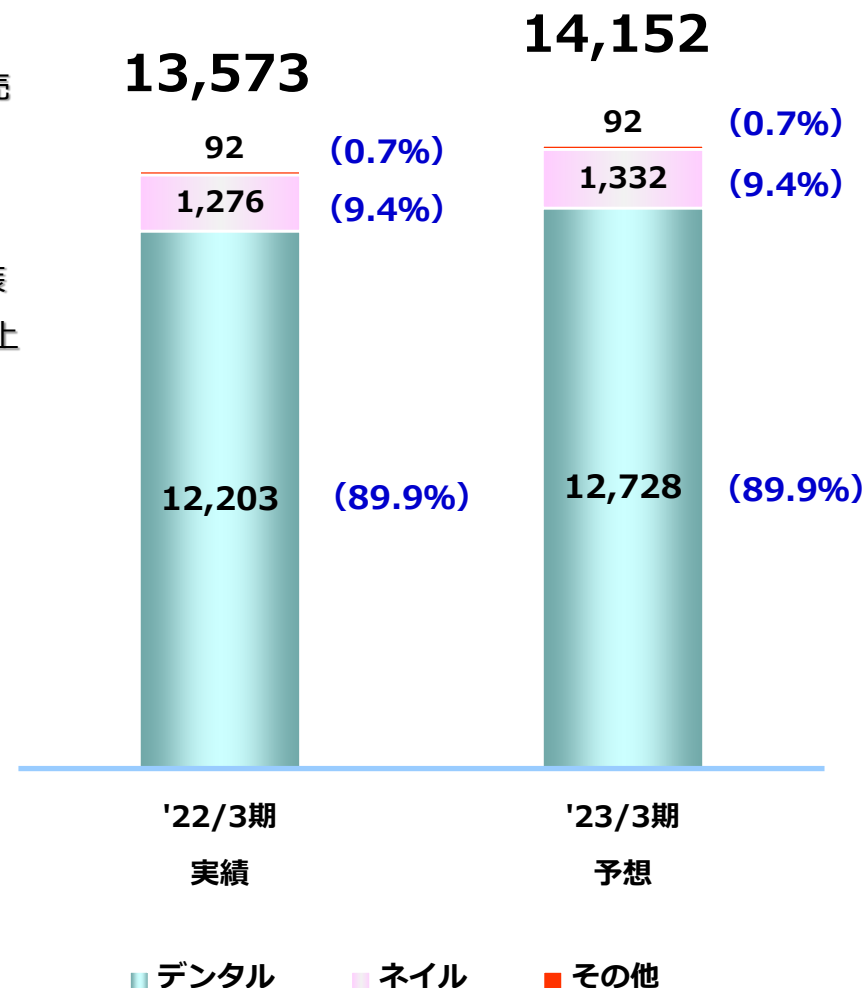
■ ネイル事業：+55百万円（+4.3%）

- ECサイトリニューアルによるWEB販売強化に加え、原宿店舗の改装と著名ネイリストとのコラボレーション強化によりブランド力の向上と浸透に努める。

■ その他事業：△1百万円（△0.7%）

■ 最近発売の主な新製品

- ▶ 歯科用象牙質接着剤
「ビューティボンド Xtreme」 （化工品類）
- ▶ 歯科切削加工用レジン材料
「松風ブロックHC ハードⅡ」 ハードAN （化工品類）
「松風ブロックHC ハードAN」 （化工品類）
- ▶ 歯科用コンポジットレジンセメント
「レジセムEX」 （セメント類）



海外売上高＜前期対比＞

■ 2023年3月期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

単位：百万円

■ 北米・中南米：+678百万円（+19.8%）

- デンタル事業は概ね前期と同等水準で推移し、為替変動のプラス影響から大幅増収。

[現地通貨ベース]+54百万円（+1.6%）

■ 欧州：+487百万円（+8.9%）

- 前期に特需のあった機械器具類が減少するものの、人工歯類を中心に材料製品群の堅調な推移を見込む。

[現地通貨ベース]+156百万円（+2.9%）

■ アジア・オセアニア：+1,410百万円（+24.8%）

- 中国、その他アジア地区の好調な推移を見込む。

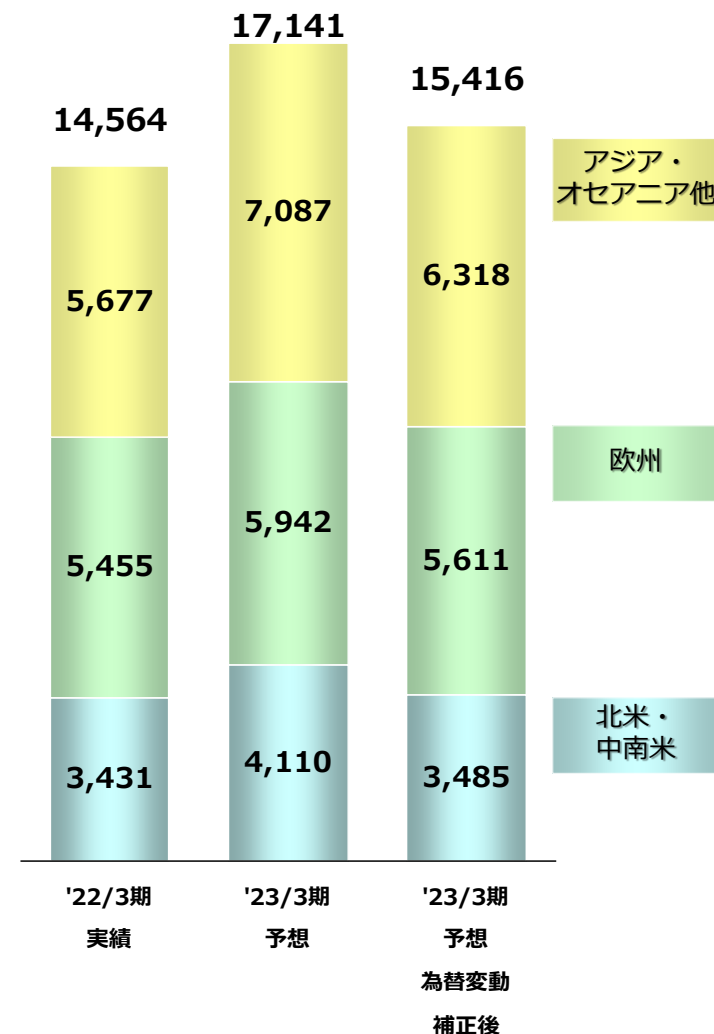
[現地通貨ベース]+641百万円（+11.1%）

（中国） **+851百万円（+26.0%）**

（その他アジア） **+558百万円（+23.3%）**

■ デンタル事業海外売上高比率 56.0%

（前年同期：52.8%、為替変動補正後53.4%）



事業別セグメント（売上高・営業利益）

■ 2023年3月期 通期業績見通し



単位：百万円、%

		2022/3期 実績 金額 (対売上率)	2023/3期 予想 金額 (対売上率)	前期対比
デンタル	売上高	25,876	28,904	3,028
	営業利益 (営業利益率)	3,065 (11.8)	—	—
ネイル	売上高	2,168	2,296	128
	営業利益 (営業利益率)	131 (6.1)	—	—
その他	売上高	99	92	△6
	営業利益 (営業利益率)	14 (14.2)	—	—
連結消去前 合計	売上高	28,144	31,294	3,150
	営業利益 (営業利益率)	3,211 (11.4)	—	—
連結	売上高	28,137	31,294	3,156
	営業利益 (営業利益率)	3,217 (11.4)	3,750 (12.0)	533

*2023/3期2Q予想は、2022年10月25日に公表した業績予想であります。

【2023/3期予想】

単位：百万円

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2022/3期 実績	2023/3期 予想	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	112.86	133.46	766	299	△37	△14
ユーロ	131.01	138.79	305	63	△39	△8
人民元	17.03	19.32	483	344	△211	△151

*2023/3期2Q予想は、2022年10月25日に公表した業績予想であります。

今後の事業環境・中長期経営戦略

■ 国内歯科市場

- 審美/予防分野のニーズの高まり
- 総人口やむし歯の減少
- 一定規模は維持するものの大きな成長は見込みにくい

■ 海外歯科市場

- 先進国を中心とする巨大なマーケットの存在
- 新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準向上
- 歯科医療の需要は飛躍的に拡大

経営資源の配分を大きく海外にシフトし 海外事業の拡大を目指す

全社目標指標

グループ売上高 500億円

<国内170億円・海外330億円>

グループ営業利益 75億円

<営業利益率15%>

あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)・人
——ひいては経営全体のグローバル化をはかる

2021-2023年度 中期経営計画

■ 事業環境・中長期経営戦略



2024年3月期 全社目標

グループ売上高 315億円

＜国内148億円・海外166億円＞

＜デンタル事業海外売上高比率 54.4%＞

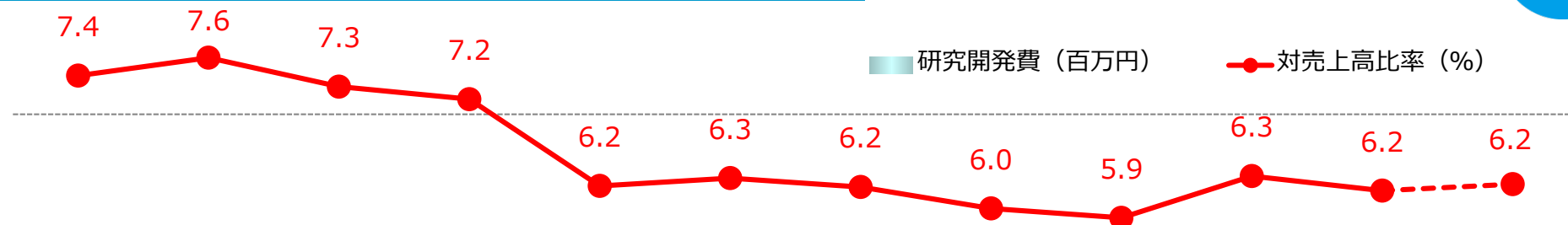
グループ営業利益 37.9億円 <営業利益率12.0%>

ROE (自己資本利益率) 8.0%

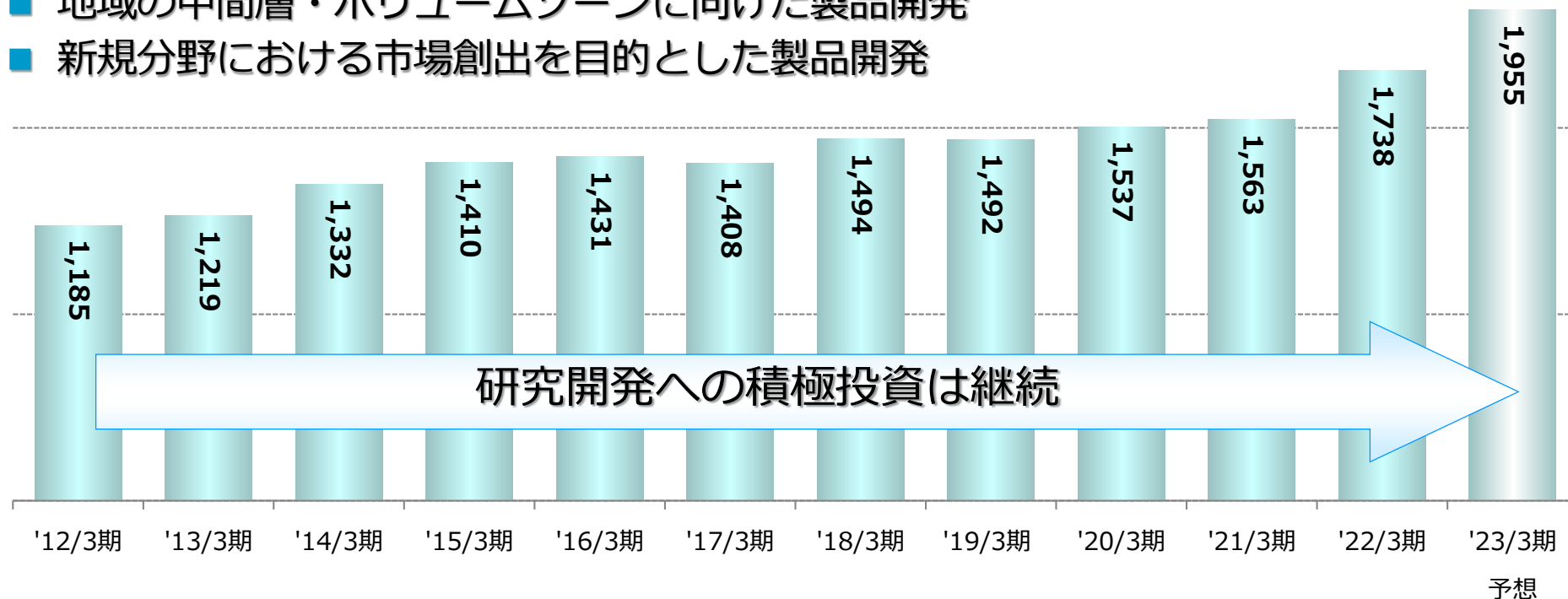
目標達成のための重点課題

研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入	・三井化学・サンメディカルとの業務提携 ・M&A推進 ・グループガバナンス体制の構築
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大	
営業	販売網の拡充／販売拠点の整備／国内外学術ネットワークの構築	
人材	グローバル人材の育成・確保	
財務	資金需要の拡大に対応するための資金調達	

具体的な取り組み—研究開発



- 世界的視野に立った製品開発
- 地域の間層層・ボリュームゾーンに向けた製品開発
- 新規分野における市場創出を目的とした製品開発



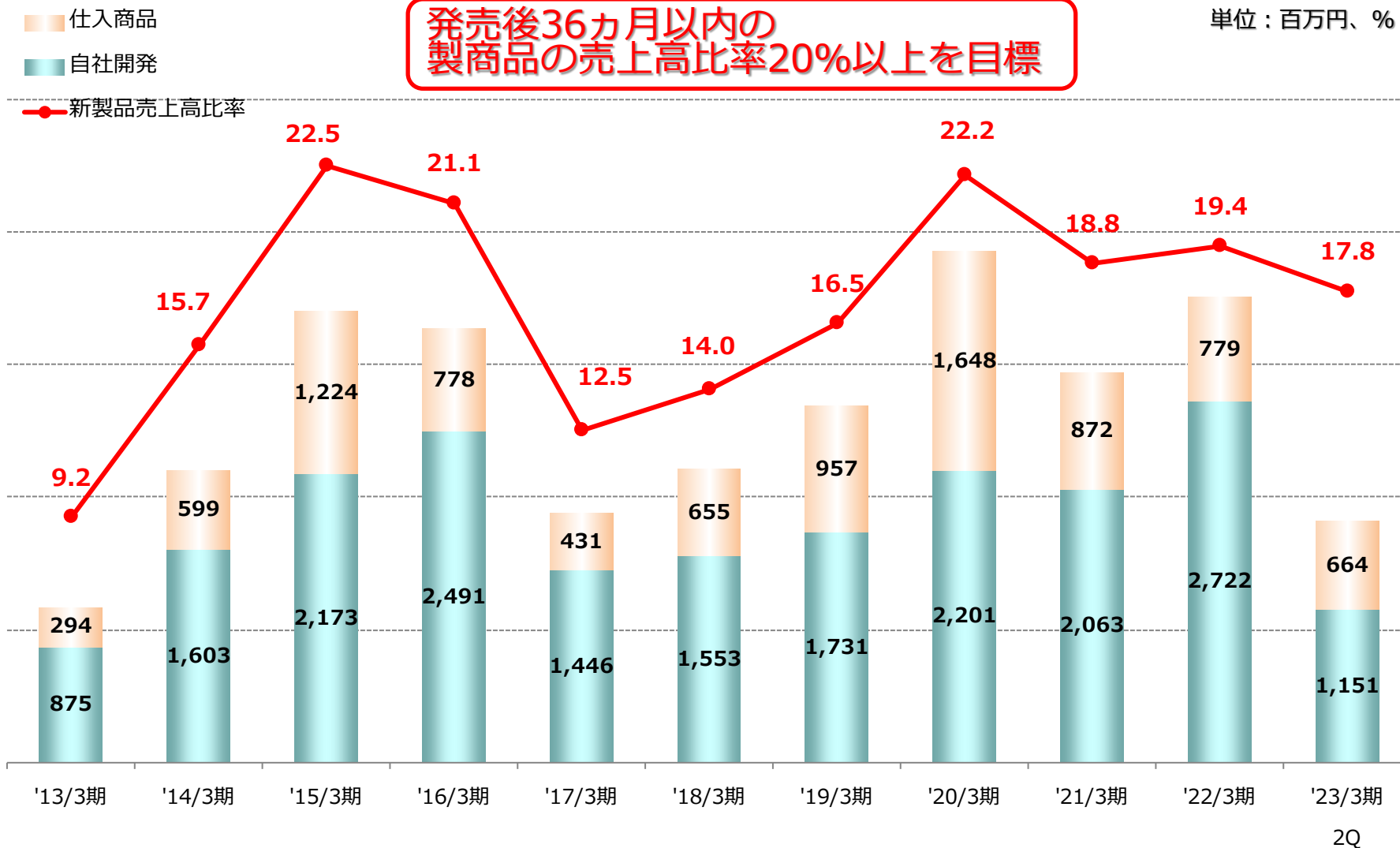
新製品売上高・同比率の推移(単体ベース)

■ 事業環境・中長期経営戦略



単位：百万円、%

発売後36カ月以内の
製商品の売上高比率20%以上を目標



■ 生産拠点の再配置、海外生産の拡大

——人工歯、研削材など強みを持つ分野において、価格競争力の向上とコストダウンによる世界展開を加速

● 国内子会社の有効活用



滋賀松風（滋賀）



松風プロダクツ
京都（京都）



ネイルラボ（埼玉）

生産再配置の目的

- 短納期など顧客へのサービス向上
- 本社工場の生産能力の制約解消
- 国内の生産コストの高さ
- 為替の影響回避 ■ 高関税の回避
- 危険物・重量物の輸送コスト低減

● 海外生産の拡大



上海松風歯科材料
有限公司（中国）



Advanced Healthcare
LTD.（イギリス）



Merz Dental GmbH
（ドイツ）

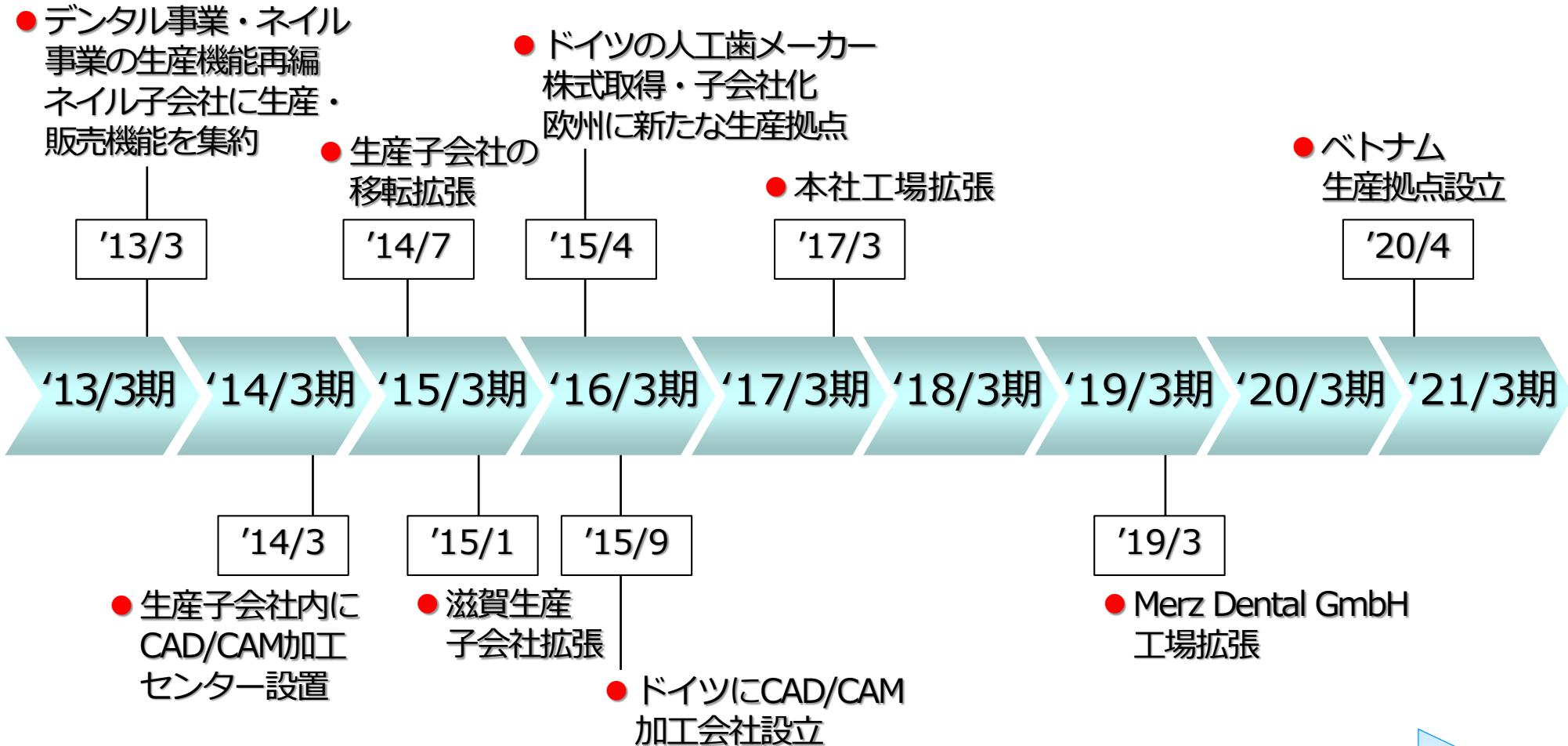


SHOFU Products Vietnam
（ベトナム）

海外生産比率は約15%

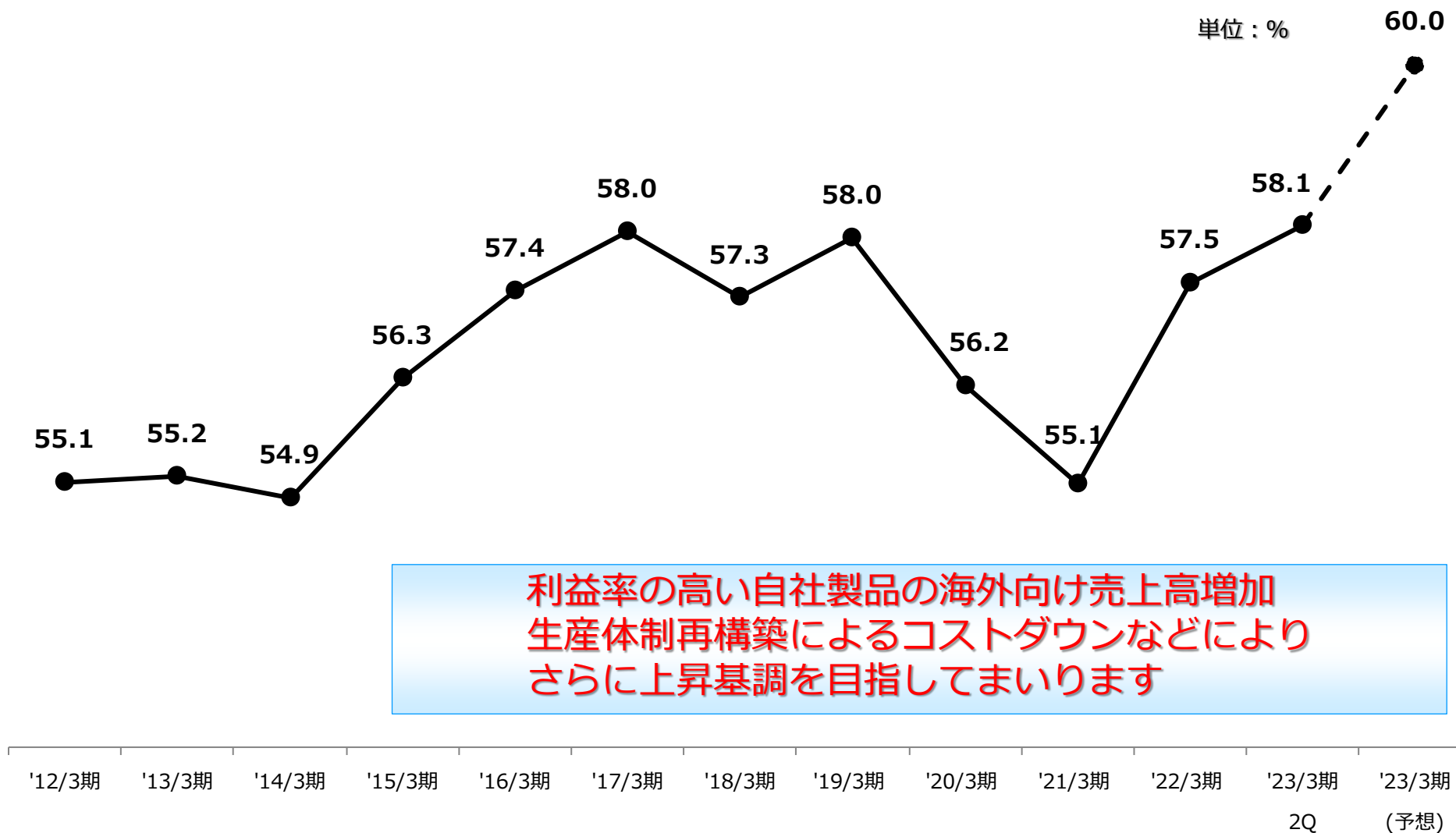
海外売上高比率50%超とのギャップは高コスト要因

具体的な取り組み—生産



※その他の重要国・地域においても順次、生産拠点の整備を進めます

粗利益率の推移



利益率の高い自社製品の海外向け売上高増加
生産体制再構築によるコストダウンなどにより
さらに上昇基調を目指してまいります

■ 基本方針

- 歯科医療従事者への製品認知度の向上、そのための仕組みの再構築をはかる

■ 具体的取り組み

- 販売網拡充
- 販売拠点整備
- 国内外学術ネットワーク構築
＝ 歯科医療従事者への直接的な 情報提供、製品紹介活動強化

【海外販売会社】



SHOFU Dental Corporation
(アメリカ)



SHOFU DENTAL GmbH
(ドイツ)



松風歯科器材貿易
(上海) 有限公司
(中国)



SHOFU DENTAL
ASIA-PACIFIC
(シンガポール)



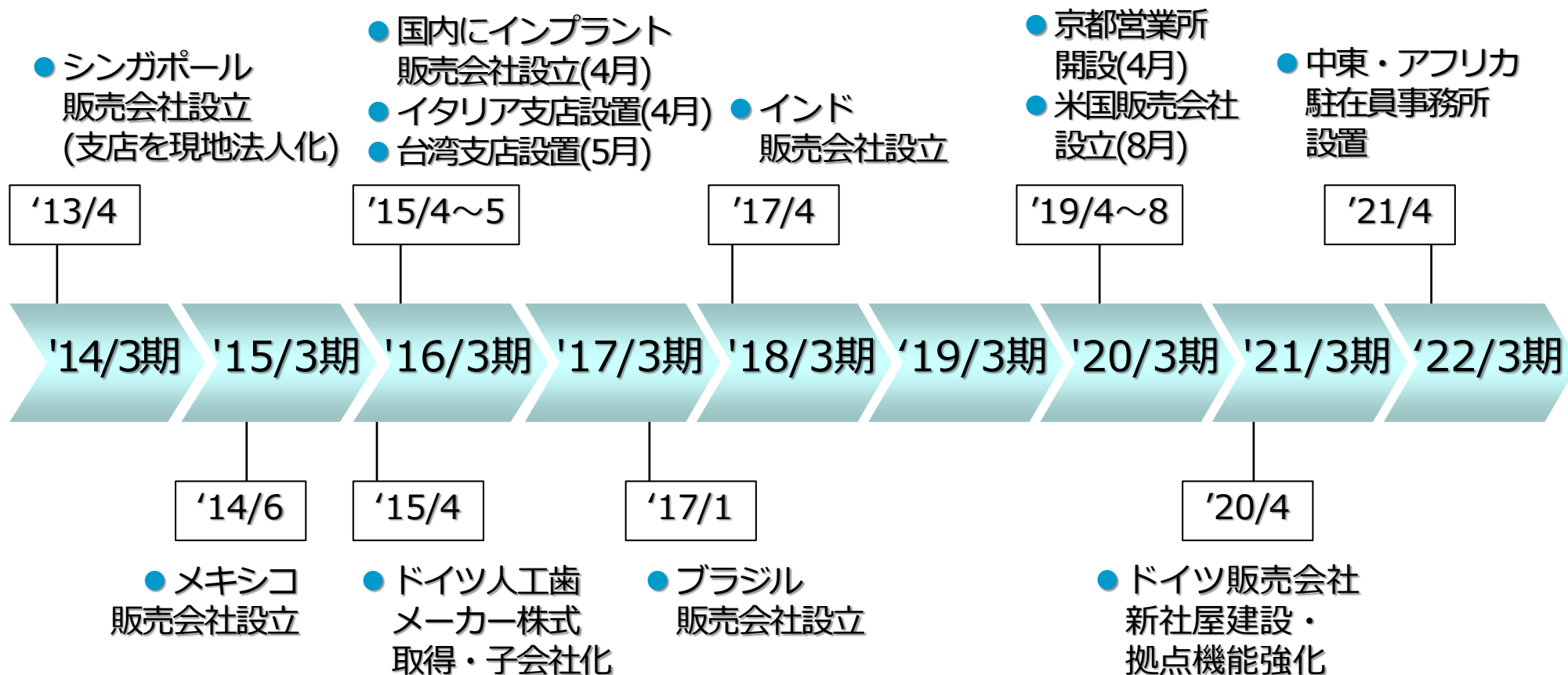
Merz Dental
GmbH
(ドイツ)

【その他海外拠点】

販売会社： メキシコ、ブラジル、インド

販売拠点： イギリス、台湾、イタリア

具体的な取り組み—販売拠点整備



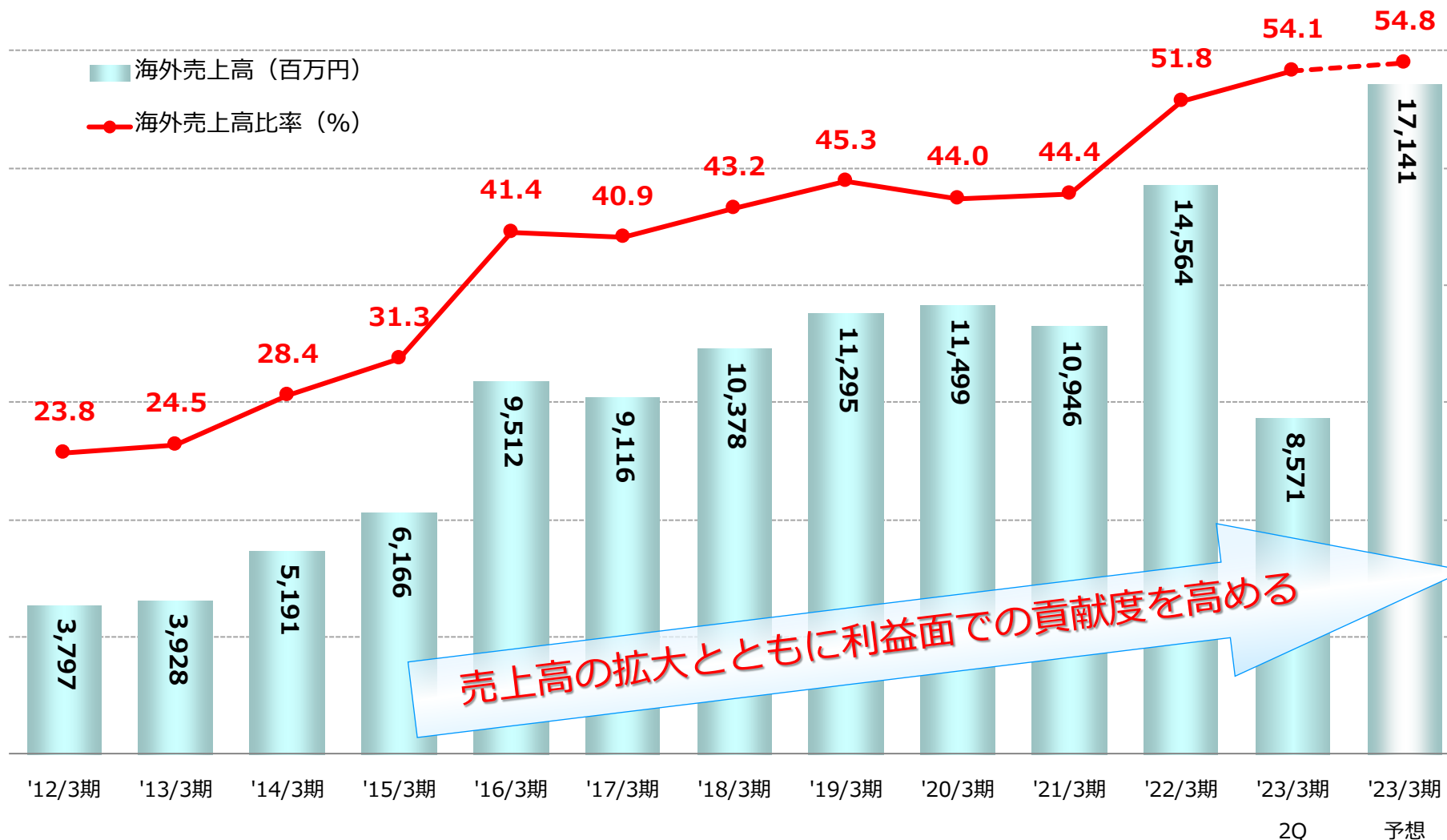
※その他の重要国・地域においても順次、販売拠点の整備を進めます

海外売上高・海外売上高比率推移

■ 事業環境・中長期経営戦略



単位：百万円、%



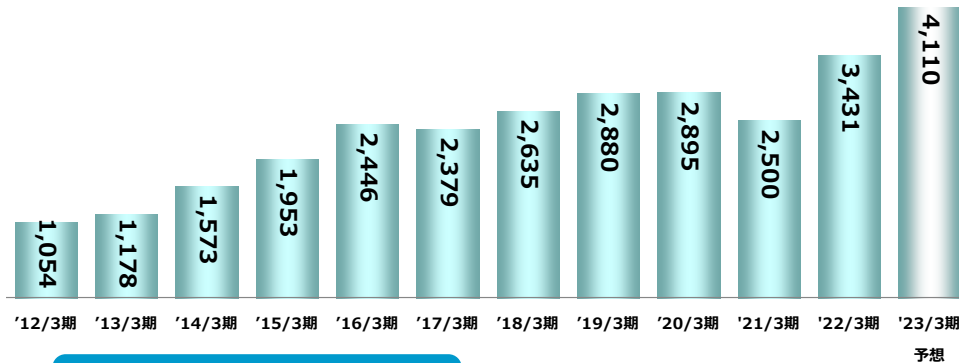
地域別海外売上高推移

■ 事業環境・中長期経営戦略



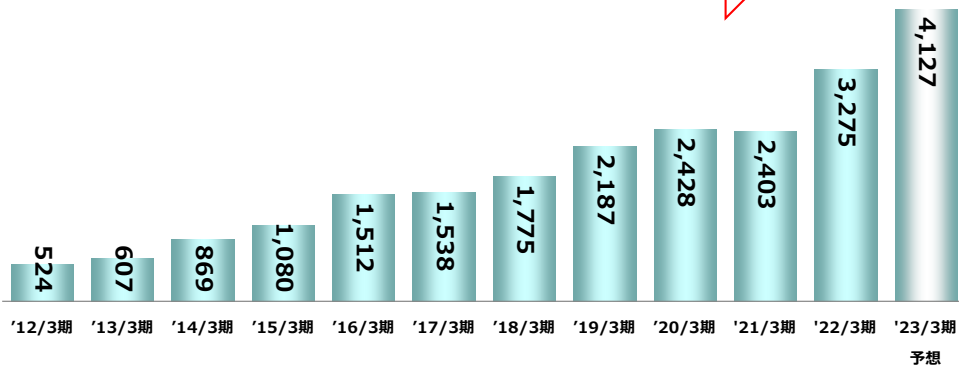
北米・中南米

年平均 12.5%増加



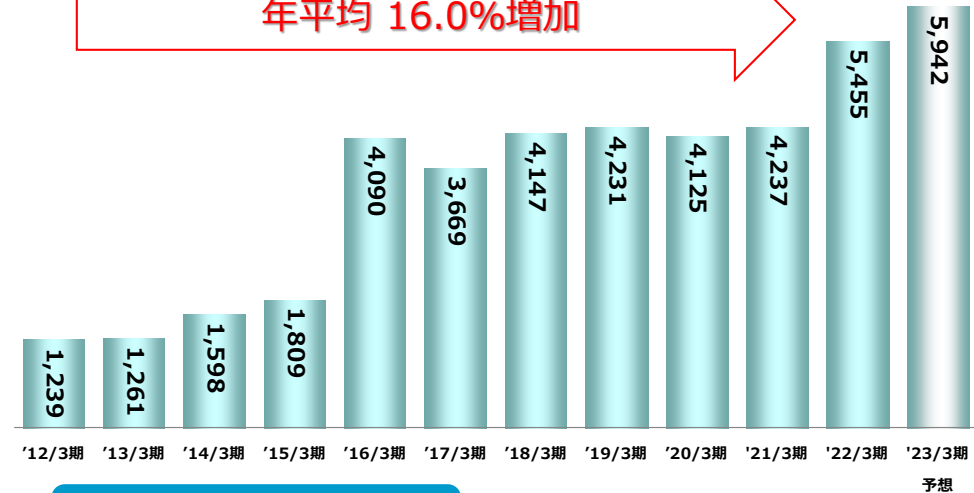
中国

年平均 20.1%増加



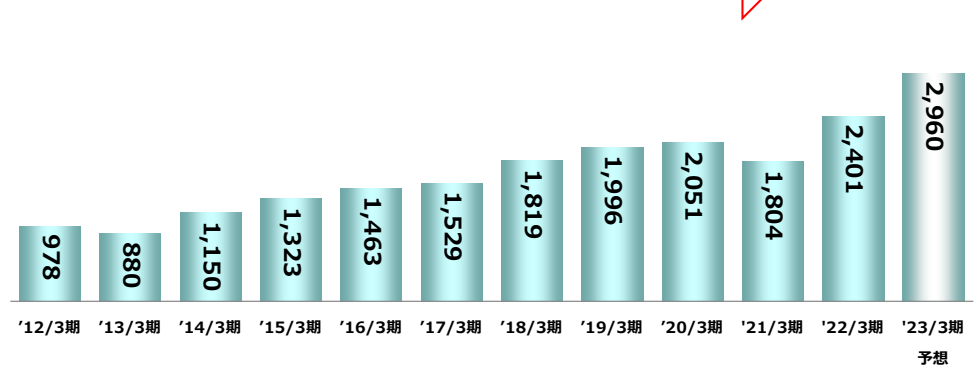
欧州

年平均 16.0%増加



その他アジア・オセアニア

年平均 9.4%増加



単位：百万円

具体的な取り組みーネイル事業

■ 基本方針

- 歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を活かしてネイル事業の拡大をはかる
- 自社製品比率向上による収益性の確保
- 海外市場における販路拡大



■ 具体的取り組み

- 改良版Prestoによるジェル市場の確保
- 開発から販売までの一貫体制構築による競争力と収益性の向上
- セルフネイル ジェルネイル「by Nail Labo」を発売
- 台湾に合併会社設立、2015年1月より営業開始
- ネイルサロン向け新ジェルネイルブランド「ageha gel」誕生
- ECサイトリニューアルによるWEB販売強化



三井化学・サンメディカルとの資本業務提携



■ 資本提携

- 松風が第三者割当による新株式178万株を発行
三井化学がこれを引き受ける。(総額2,988百万円)
- 三井化学の保有比率 11.17%→20.01%
(持分法適用会社関連会社化)
- 三井化学が保有するサンメディカル株式70%のうち、20%を松風が譲り受ける。
- 三井化学の保有比率 : 70.0%⇒50.0%
松風の保有比率 : 0.0%⇒20.0%(持分法適用会社関連会社化)

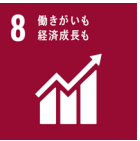
■ 業務提携

- 新製品開発
- 製品ラインナップ拡充
- 国内外販売ネットワークの活用
- 生産機能の補完・共有等

■ 人材交流

- 三井化学から松風に非常勤取締役1名を派遣
- 松風からサンメディカルに非常勤取締役1名を派遣

「創造的な企業活動を通じて世界の歯科医療に貢献する」という経営理念のもと、ステークホルダーの皆様と協働しながら、企業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、中長期的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現の両立を目指してまいります。

重点テーマ	マテリアリティ	SDGs
1. 人々のQOL向上への貢献	■ 製品の品質保証と安定供給 ■ 製品の適正使用の徹底 ■ 歯科医療課題を解決する製品・サービスの提供 ■ デンタルIQ向上に向けた情報提供	
2. 地球環境に配慮した企業活動の推進	■ 循環型社会への貢献 ■ 気候変動への対応・脱炭素社会への貢献 ■ 環境汚染の防止	  
3. 企業価値の向上を支える経営基盤の強化	■ 人権の尊重 ■ コンプライアンスの徹底 ■ リスクマネジメントの推進 ■ コーポレートガバナンスの強化 ■ 適切な情報開示・ステークホルダーとの対話	 
4. 働きがいのある組織文化の醸成・人材づくり	■ 従業員の健康増進・労働安全の確保 ■ 人材育成の推進 ■ ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■ ワークライフバランスの実現	  

中期経営計画—主要数値目標

■ 事業環境・中長期経営戦略



単位：百万円

	2021/3期 実績	中 期 経 営 計 画			2023/3期 予想
		2022/3期 実績	2023/3期	2024/3期	
売 上 高	24,680	★ 28,137	★ 29,314	★ 31,509	★ 31,294
(前期比)	(△5.5%)	(14.0%)	(4.2%)	(7.5%)	(11.2%)
国内売上高	13,733	13,573	14,182	★ 14,840	★ 14,152
(前期比)	(△6.0%)	(△1.2%)	(4.5%)	(4.6%)	(4.3%)
海外売上高	10,946	★ 14,564	★ 15,132	★ 16,669	★ 17,141
(前期比)	(△4.8%)	(33.1%)	(3.9%)	(10.2%)	(17.7%)
営 業 利 益	2,300	★ 3,217	2,732	★ 3,791	★ 3,750
(対売上率)	(9.3%)	(11.4%)	(9.3%)	(12.0%)	(12.0%)
経 常 利 益	2,523	★ 3,658	2,850	★ 3,927	★ 4,320
(対売上率)	(10.2%)	(13.0%)	(9.7%)	(12.5%)	(13.8%)
当 期 純 利 益	1,674	★ 2,546	1,975	★ 2,764	★ 3,389
(対売上率)	(6.8%)	(9.1%)	(6.7%)	(8.8%)	(10.8%)
デ ン タ ル 事 業 海 外 売 上 高 比 率	45.1%	★ 52.8%	★ 53.1%	★ 54.4%	★ 56.0%

*中期経営計画は、2022年5月11日に公表した修正計画であります。

*2023/3期予想は、2022年10月25日に公表した業績予想であります。

*表内★印は「過去最高値」を表します。

中期経営計画—事業別セグメント

■ 事業環境・中長期経営戦略



単位：百万円、%

	2021/3期 実績		中 期 経 営 計 画						2023/3期 予想	
			2022/3期 実績		2023/3期		2024/3期			
	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
デ ン タ ル 事 業	22,334	90.5	25,876	92.0	26,730	91.2	28,782	91.3	28,904	98.6
ネ イ ル 事 業	2,268	9.2	2,168	7.7	2,479	8.5	2,606	8.3	2,296	7.8
そ の 他 の 事 業	81	0.3	92	0.3	104	0.4	120	0.4	92	0.3
売 上 高	24,685	100.0	28,137	100.0	29,314	100.0	31,509	100.0	31,294	106.8

デ ン タ ル 事 業	2,091	9.4	3,065	11.8	2,598	9.7	3,612	12.6	—	—
ネ イ ル 事 業	201	8.9	131	6.1	125	5.1	166	6.4	—	—
そ の 他 の 事 業	2	2.6	14	15.1	7	7.5	12	10.5	—	—
営 業 利 益	2,294	9.3	3,211	11.4	2,732	9.3	3,791	12.0	3,750	12.0

*中期経営計画は、2022年5月11日に公表した修正計画であります。

*2023/3期予想は、2022年10月25日に公表した業績予想であります。

中期経営計画—設備投資・減価償却費・研究開発費



単位：百万円、%

	2021/3期 実績	中 期 経 営 計 画			2023/3期 予想
		2022/3期 実績	2023/3期	2024/3期	
設 備 投 資	1,097	1,100	2,483	1,227	2,541
減 価 償 却 費	955	901	1,014	1,022	981
研 究 開 発 費	1,563	1,738	1,853	1,834	1,955
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	106.17	112.86	115.00	115.00	133.46
ユ ー ロ	123.73	131.01	130.00	130.00	138.79
中 国 人 民 元	15.44	17.03	18.00	18.00	19.32

*中期経営計画は、2022年5月11日に公表した修正計画であります。

*2023/3期予想は、2022年10月25日に公表した業績予想であります。

配当政策



連結ベース配当性向 30%以上
純資産配当率 (DOE) 1.7%を目安

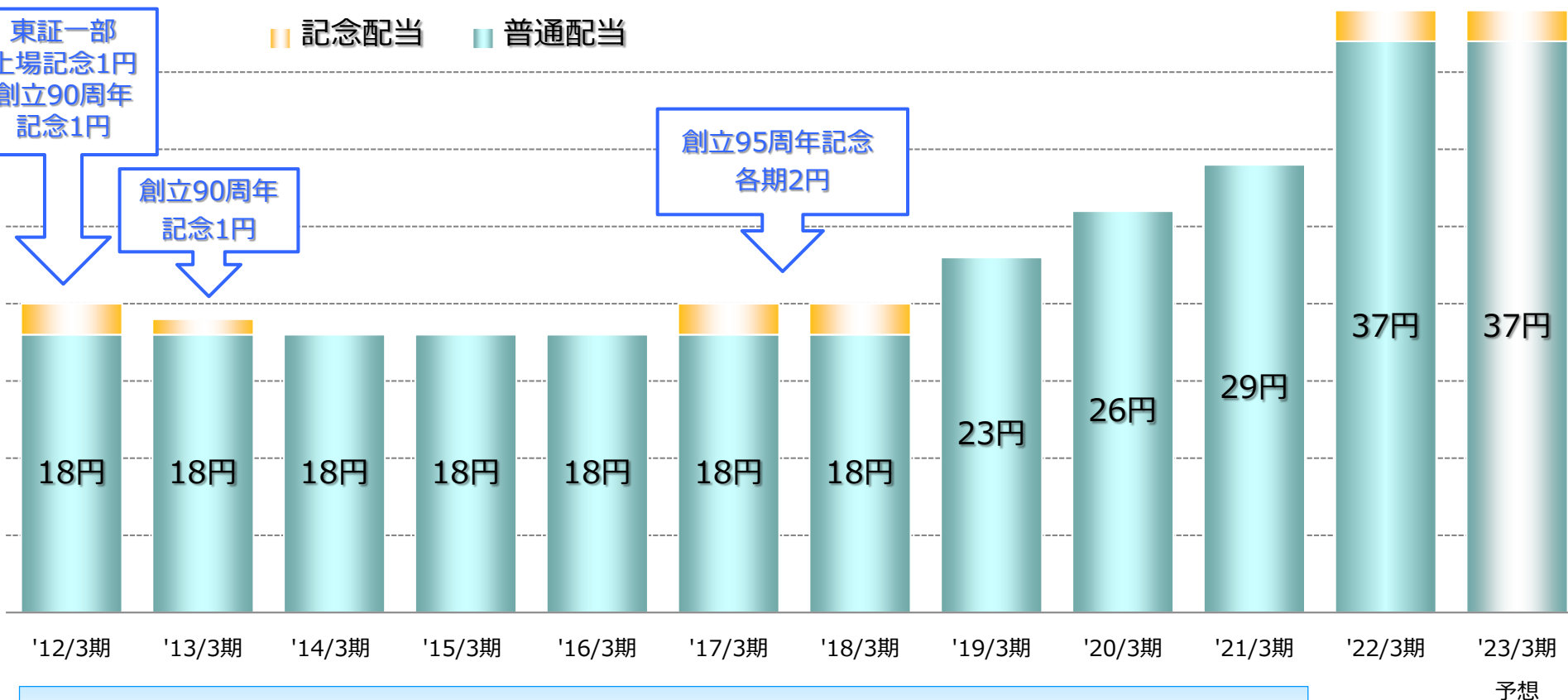
創立100周年記念
各期2円

東証一部
上場記念1円
創立90周年
記念1円

■ 記念配当 ■ 普通配当

創立90周年
記念1円

創立95周年記念
各期2円



参考：1989年11月上場以降の連結配当性向：38.1% ('90/3期～'22/3期加重平均)

本資料における予想は、現時点において入手可能な
情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に
係る仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社 松風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部



以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

会社及び事業の概要

会社の概要

■ 会社及び事業の概要



(2022年9月30日現在)

■ 会社名	株式会社 松風 (しょうふう) (SHOFU Inc.)
■ 代表者	取締役社長 高見 哲夫
■ 所在地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設立	大正11年 (1922年) 5月15日
■ 資本金	5,968,956,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所 (プライム市場)
■ 従業員数	473名 (グループ : 1,291名、うち海外631名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	子会社19社 (国内4社・海外15社)・関連会社1社(国内) デンタル事業 17社(国内4社・海外13社) ネイル事業 3社(国内1社・海外2社)

会社の沿革①



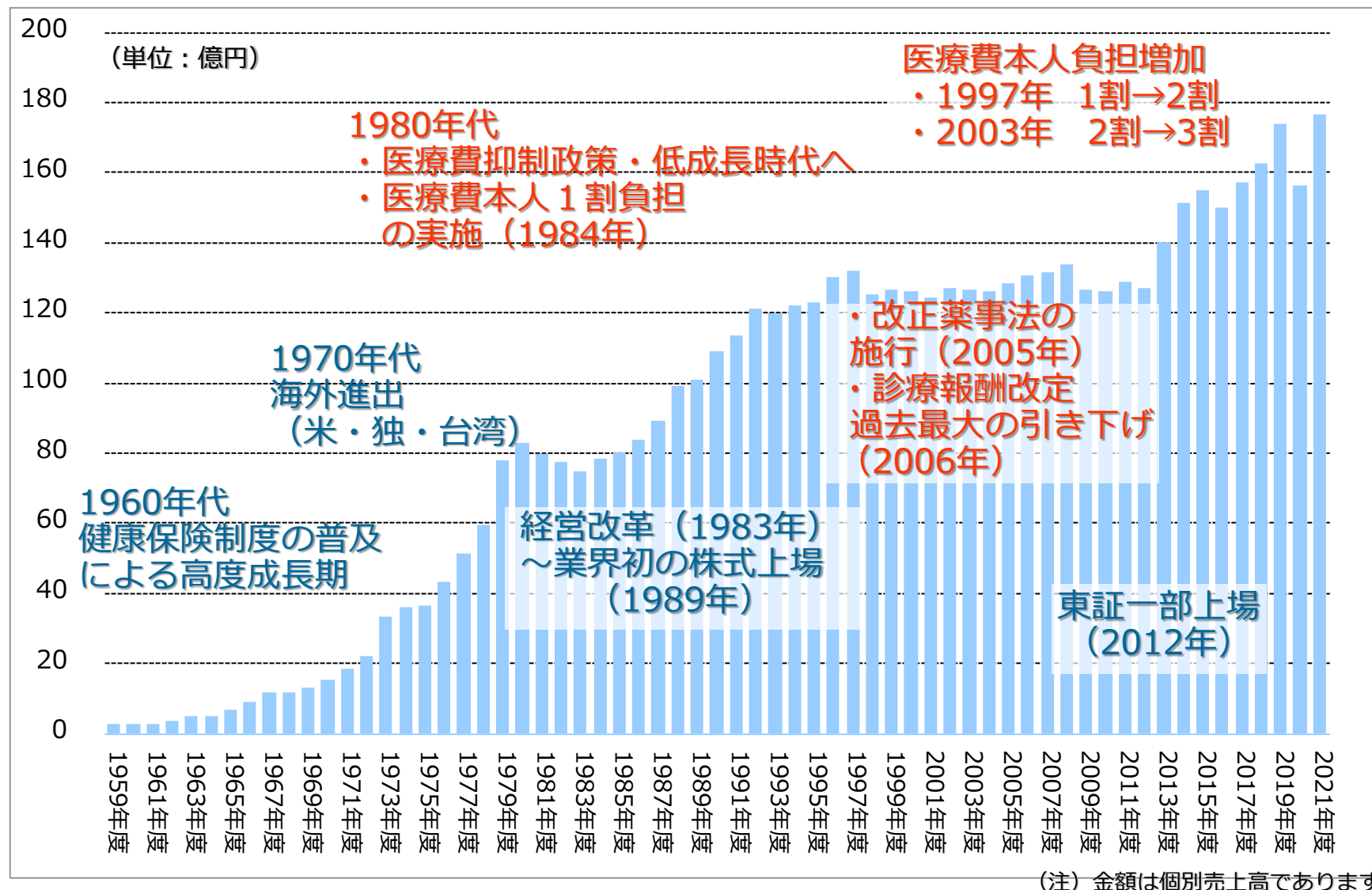
・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 (株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	(株)松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所（市場第二部）上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置（買収）及び販売会社設立 英国品質保証規格（GMP）の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	(株)プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設 創立80周年／北京駐在員事務所開設
・ 2002～2003	環境マネジメントシステム（ISO14001）認証取得（本社・全社） 中国（上海）での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
・ 2005	株式交換により、(株)昭研（現：松風プロダクツ京都）を完全子会社化 中国での販売拠点 松風歯科器材（上海）有限公司を設立
・ 2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・ 2007	創立85周年／東京証券取引所（市場第二部）上場
・ 2008	(株)ネイルラボ株式取得・子会社化 大証J-NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得

会社の沿革②



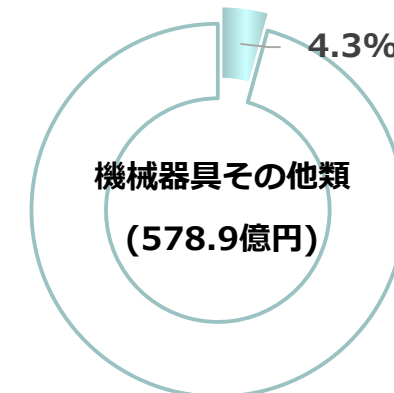
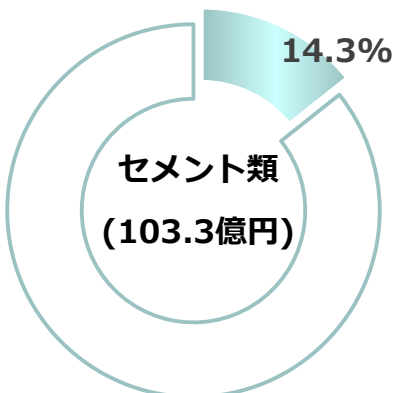
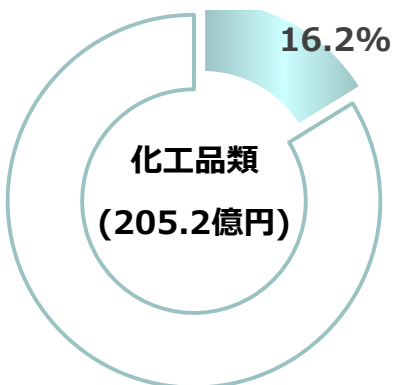
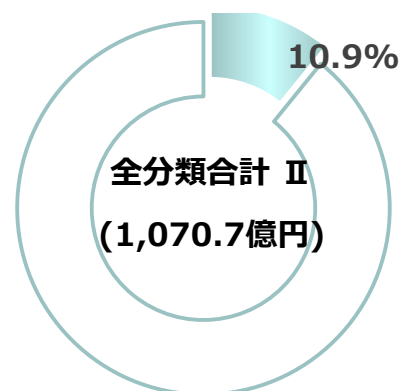
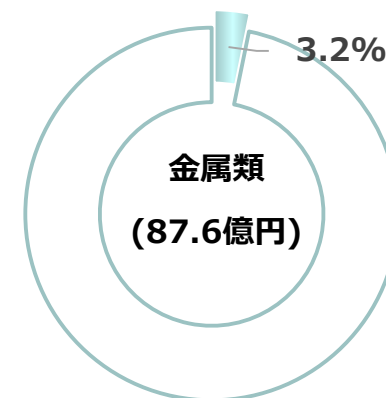
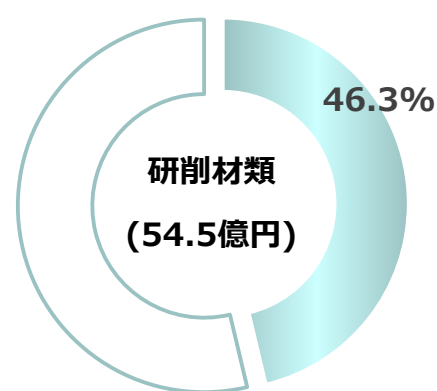
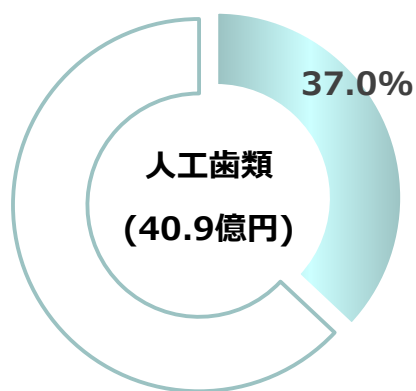
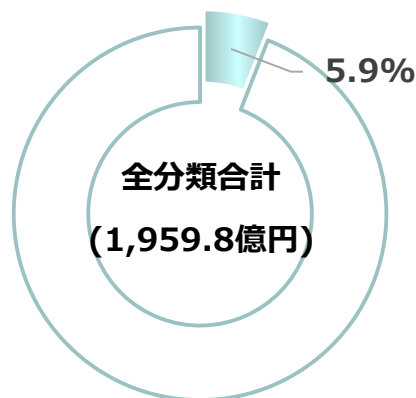
・ 2009	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携に関する基本合意
	三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・ 2010	中国での販売拠点 松風歯科器材貿易（上海）有限公司を設立
・ 2012	創立90周年／東京証券取引所（市場第一部）上場
・ 2013	(株)プロメックを分割、(株)昭研(現：松風プロダクツ京都)がデンタル関連事業を承継、 (株)ネイルラボが(株)プロメックを吸収合併
	シンガポール営業所を現地法人化し、SHOFU Dental ASIA-Pacific Pte.Ltd.を設立
・ 2014	(株)ネイルラボ、台湾に現地販売代理店との間で、合併会社を設立
	メキシコに販売会社 Shofu Mexico S DE RL DE CVを設立
・ 2015	ドイツ歯科材料メーカー Merz Dental GmbH.の株式取得・子会社化
	インプラント販売会社 松風バイオフィックス(株)を設立
・ 2017	ブラジルに現地法人 Shofu Dental Brasil Comercio De Produtos Odontologicos Ltdaを設立
	インドに現地法人 Shofu Dental India Pvt. Ltd.を設立
・ 2019	Merz Dental GmbH.の新工場竣工
	米国に販売会社Smart Dentistry Solutions Inc.を設立
・ 2020	ベトナム生産会社 SHOFU Products Vietnamを設立
	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携の強化
	三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式178万株の譲渡（持分法適用関連会社化）、 三井化学(株)が保有するサンメディカル株式70%のうち20%を譲受（持分法適用関連会社化）

会社の沿革～売上高の推移



国内マーケットシェア

■ 会社及び事業の概要



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計Ⅱ」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

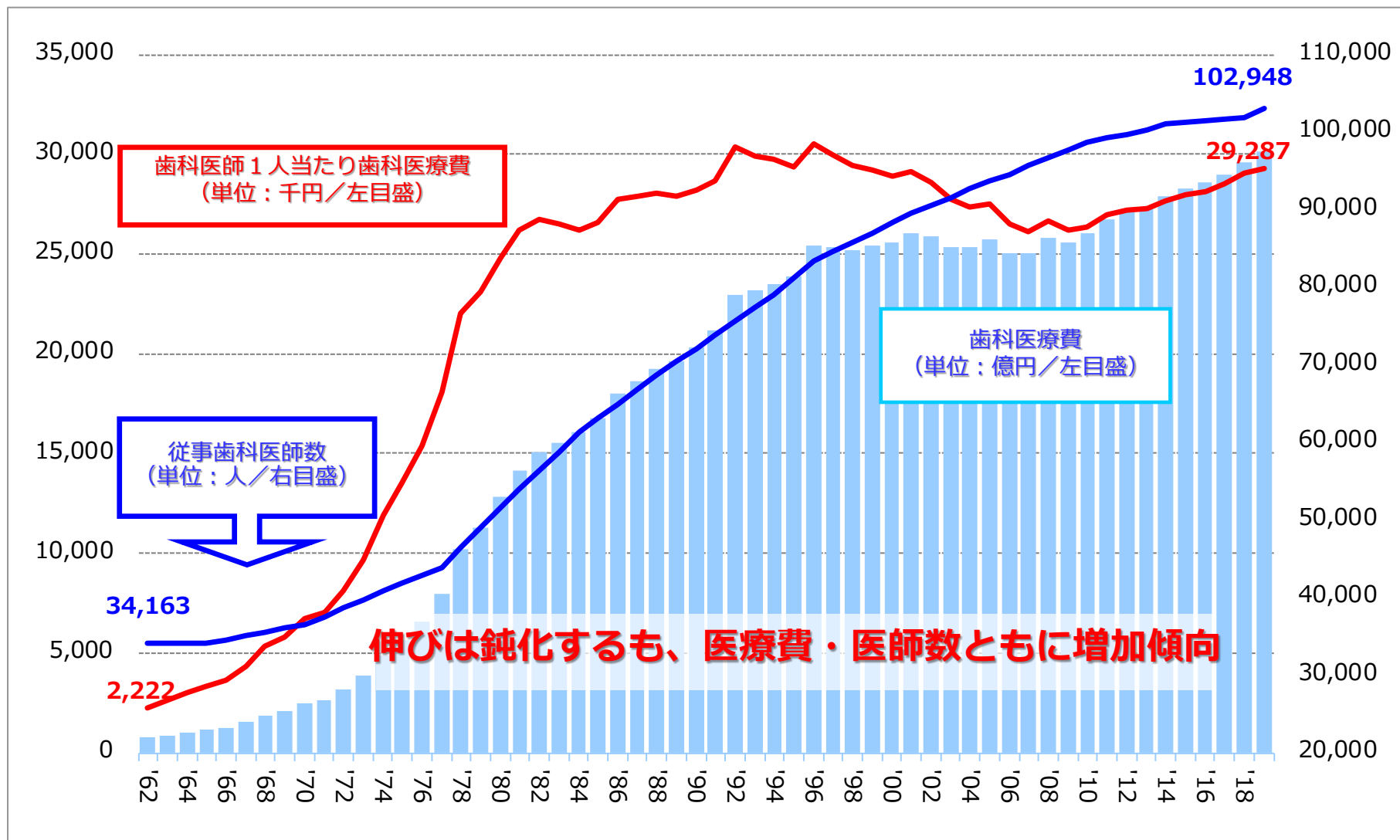
厚生労働省 薬事工業生産動態統計（メーカー出荷額）に基づく
（2018年暦年・国内）

※（ ）内は市場規模（単位未満切捨て）

ご参考＜歯科関係データ＞

歯科医療費と歯科医師数の推移

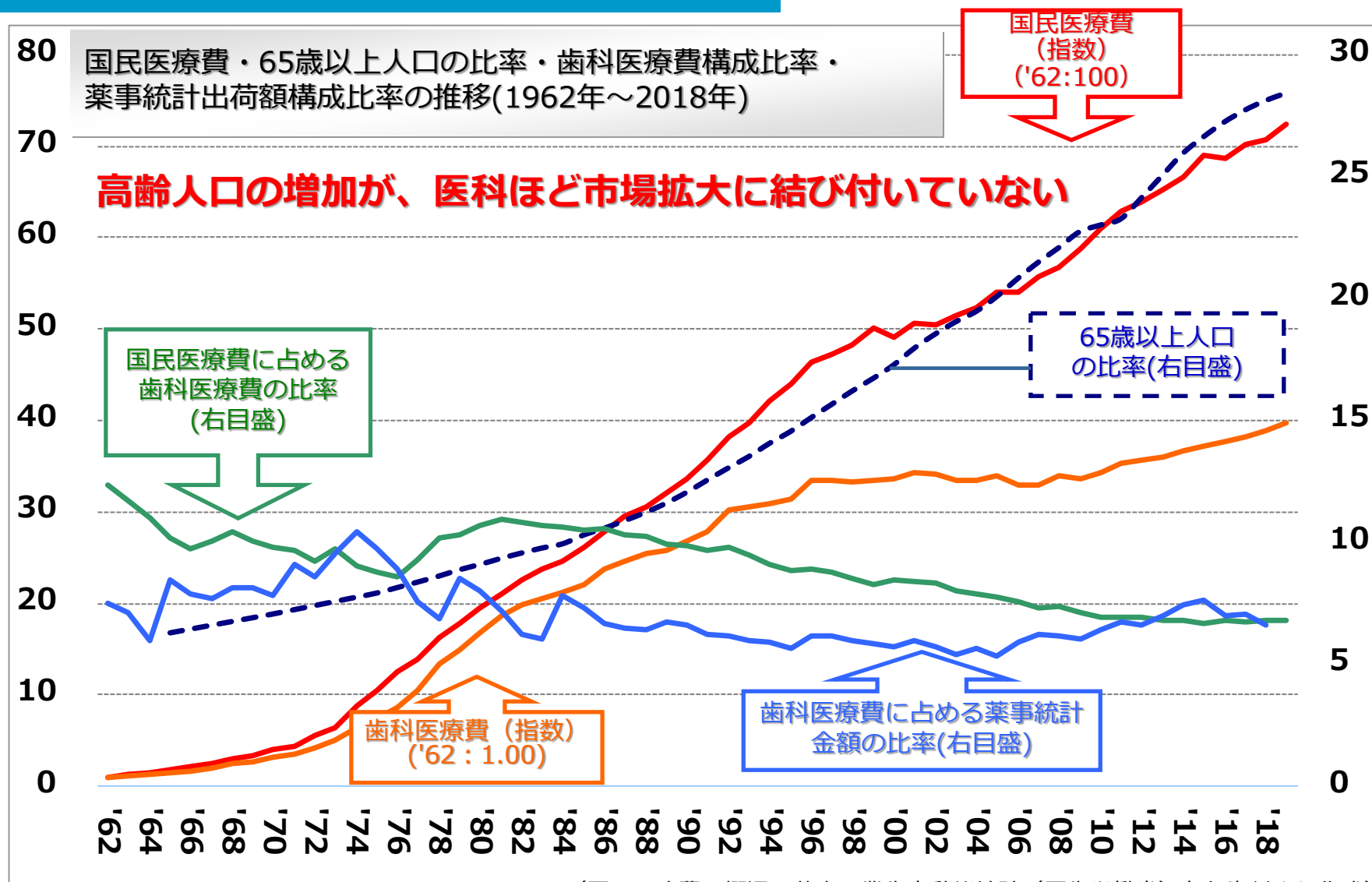
■ ご参考：歯科関係データ



(国民医療費の概況、医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省) 各年資料より作成)

歯科関連統計の長期推移

■ ご参考：歯科関係データ



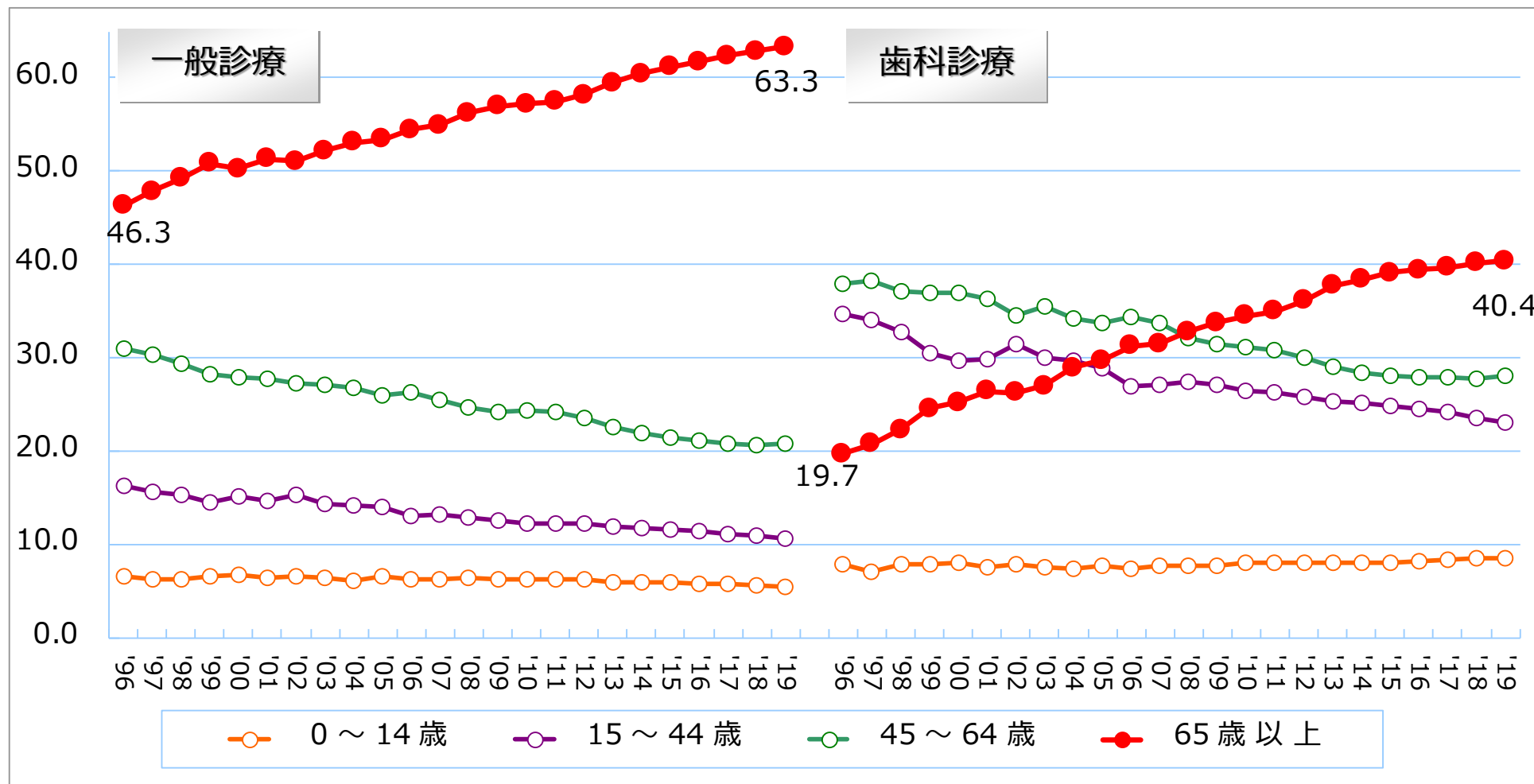
(国民医療費の概況、薬事工業生産動態統計(厚生労働省)各年資料より作成)

年齢層別医療費（構成比）

■ ご参考：歯科関係データ



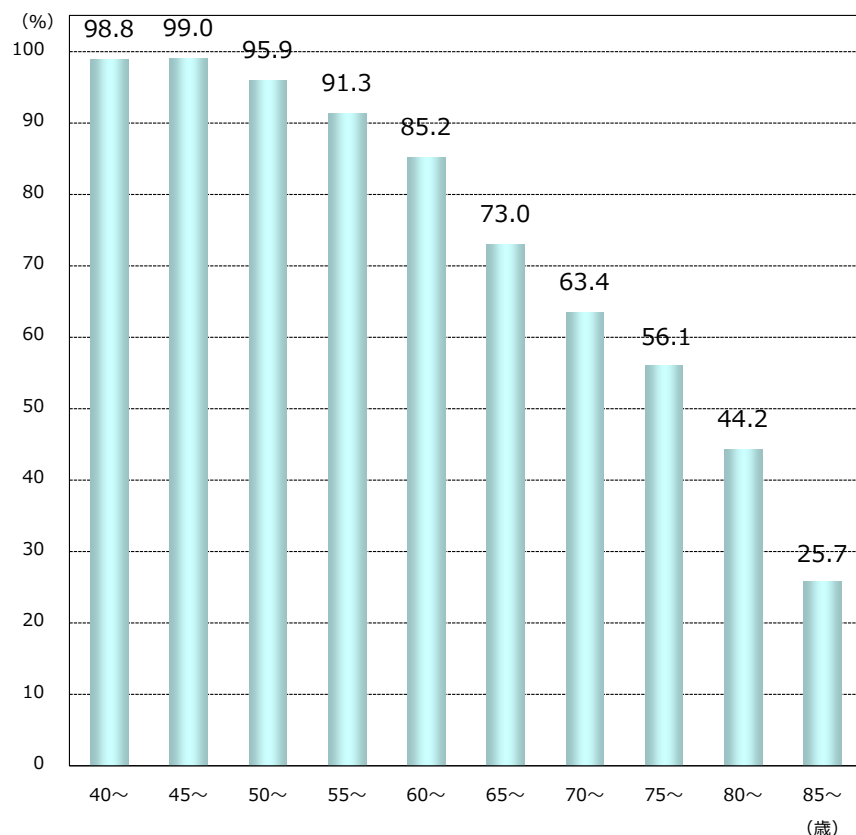
65歳以上の高齢者のウェイトは、一般診療分野に比べて歯科は低い



（国民医療費の概況（厚生労働省）各年資料より作成）

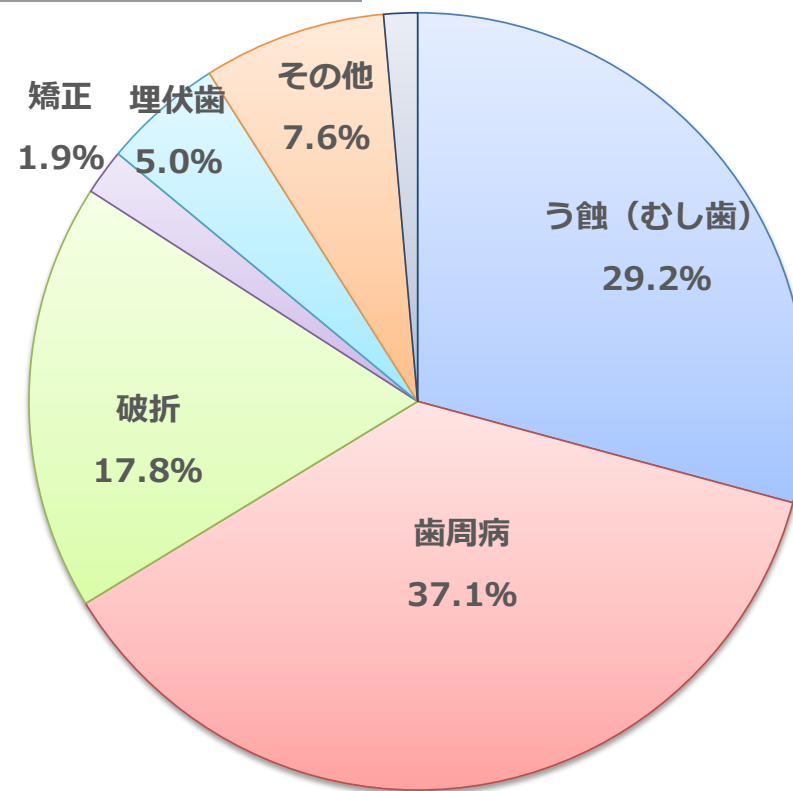
残存歯の増加に伴い、歯を失う原因は変化

残存歯20歯以上の割合



(2016年歯科疾患実態調査・厚生労働省)

歯を失う原因



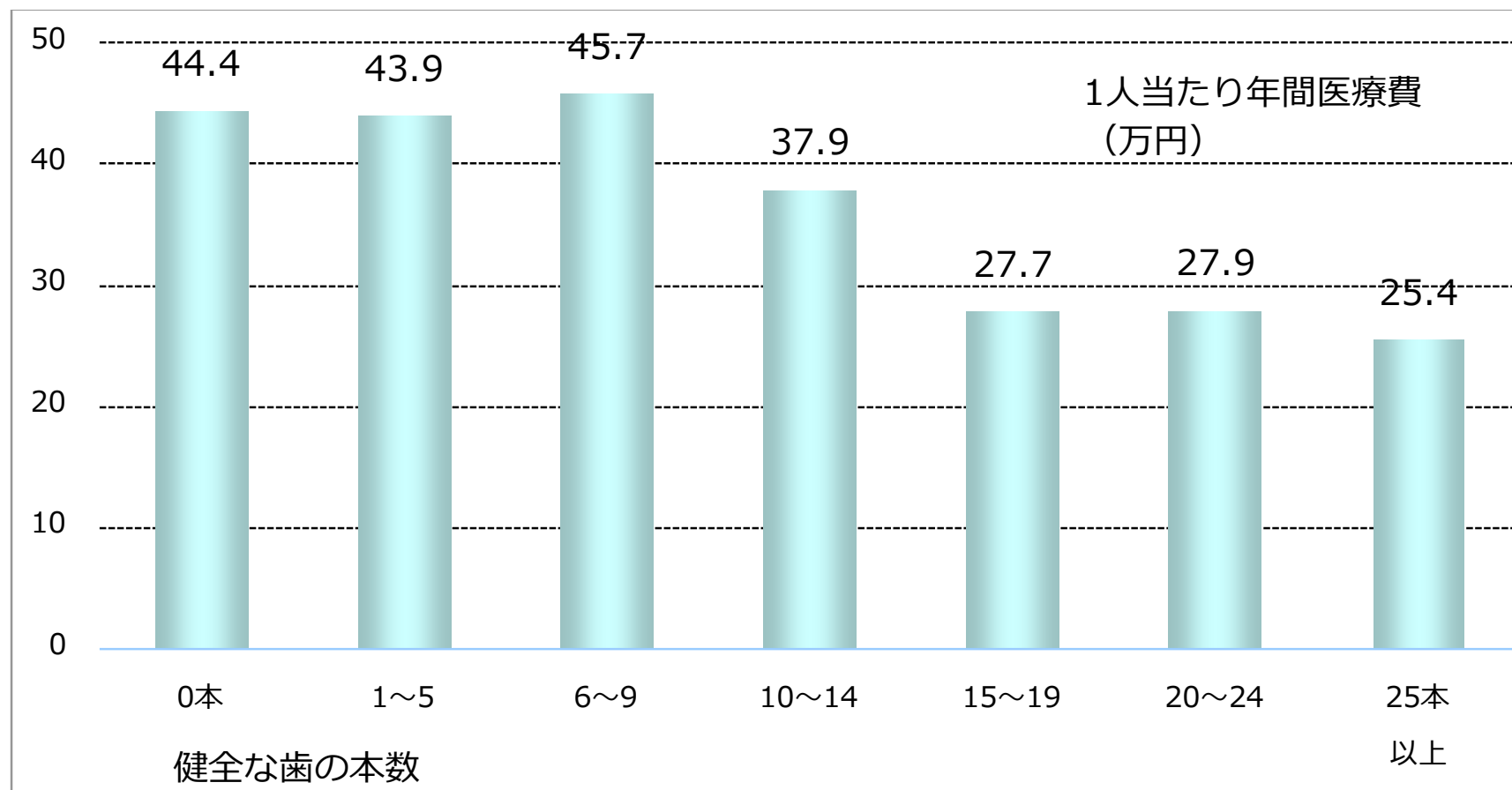
(2018年 (財) 8020推進財団調査)

健全な歯の数と歯科医療費の関係

■ ご参考：歯科関係データ



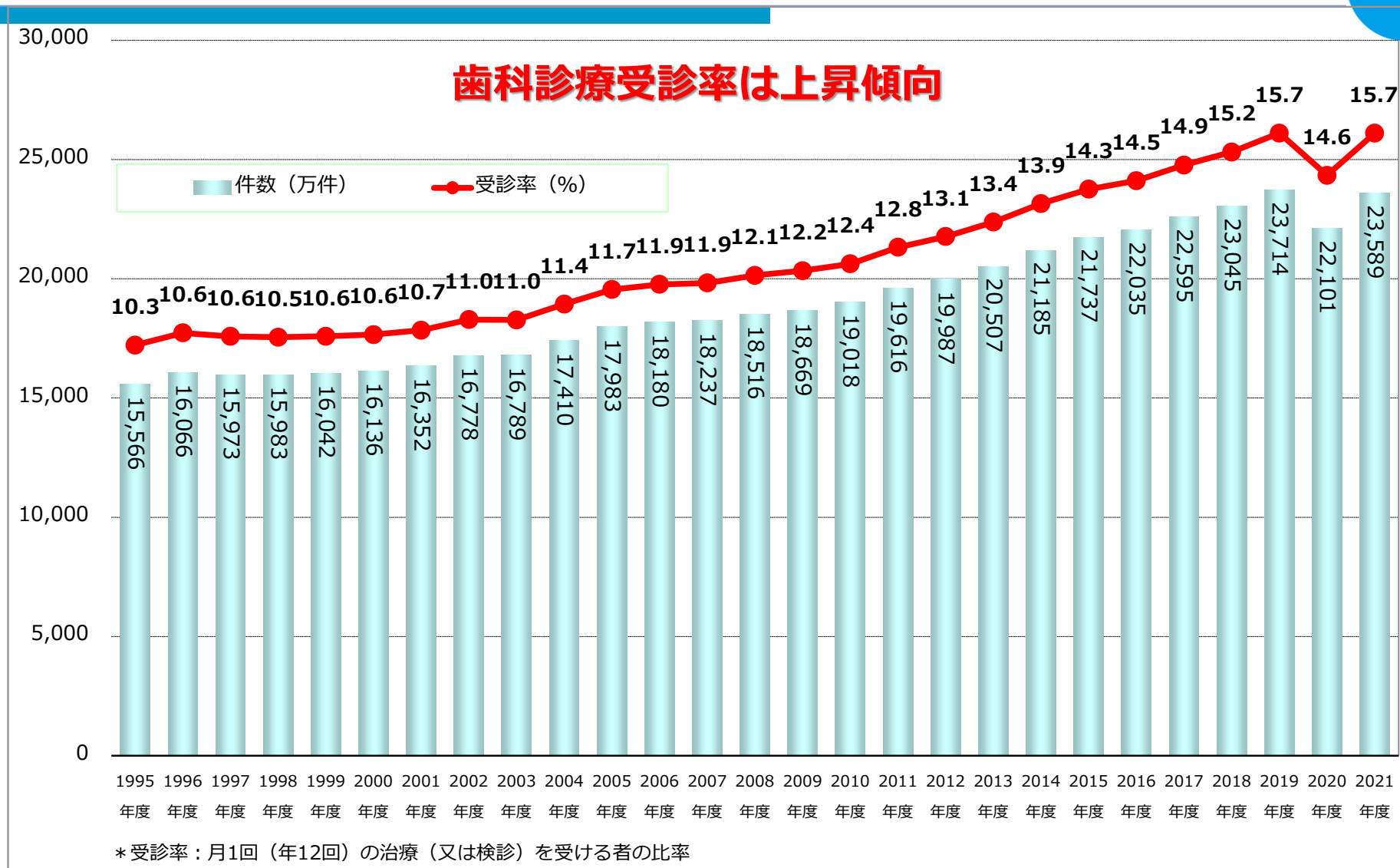
健全な歯が多いほど、医療費節減に効果



(日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」
(2003年発表論文)をもとに作成)
(調査対象：自立している80歳の高齢者954人(男性392人、女性562人))

歯科診療受診率の推移

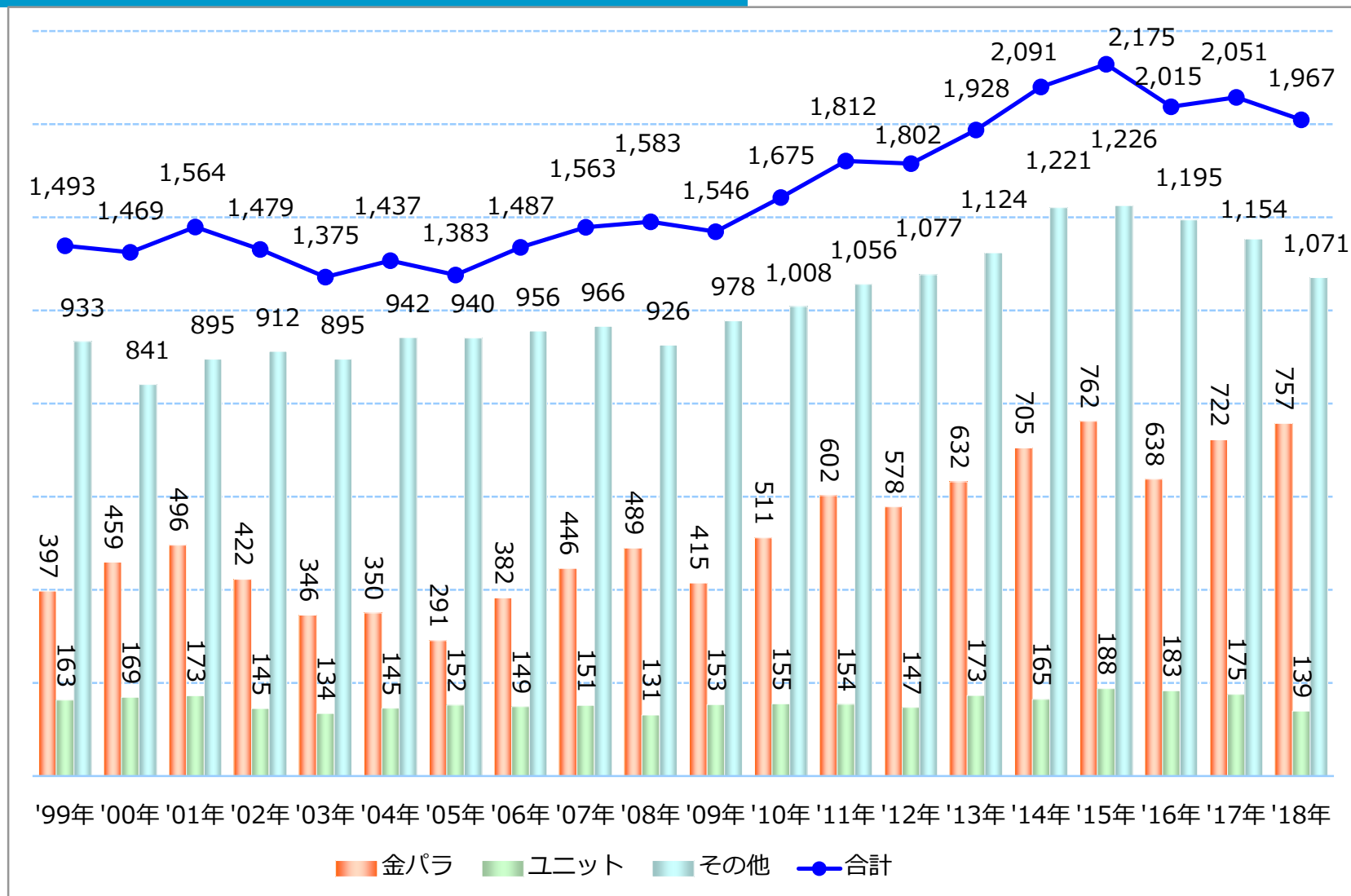
■ ご参考：歯科関係データ



（厚生労働省「最近の医療費の動向（M E D I A S）」各年資料より作成）

薬事統計出荷額の推移

■ ご参考：歯科関係データ



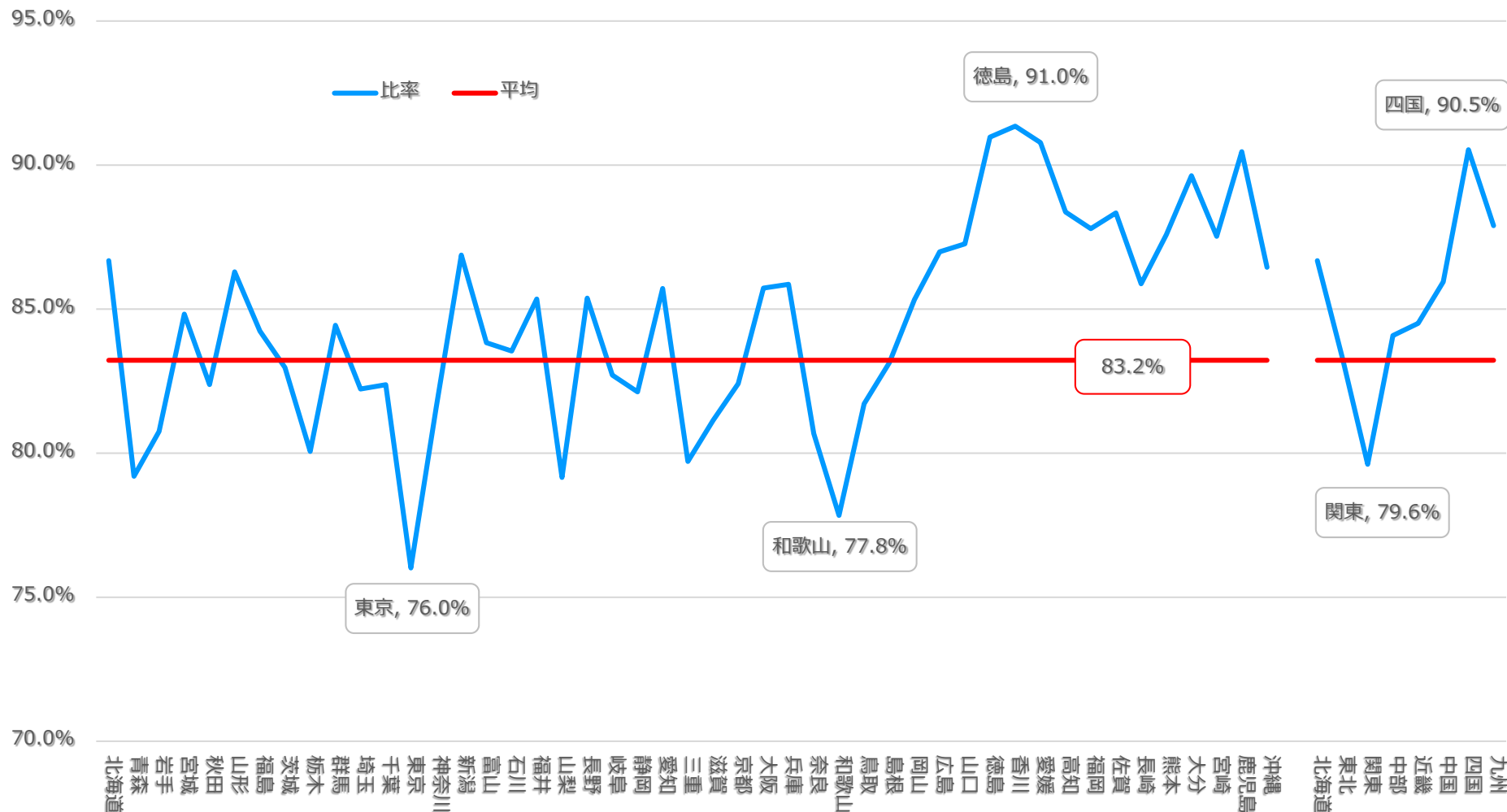
(厚生労働省 薬事工業生産動態統計 (メーカー出荷額) (各年年報) より作成)

医療機関施設基準集計—CAD/CAM

■ ご参考：歯科関係データ



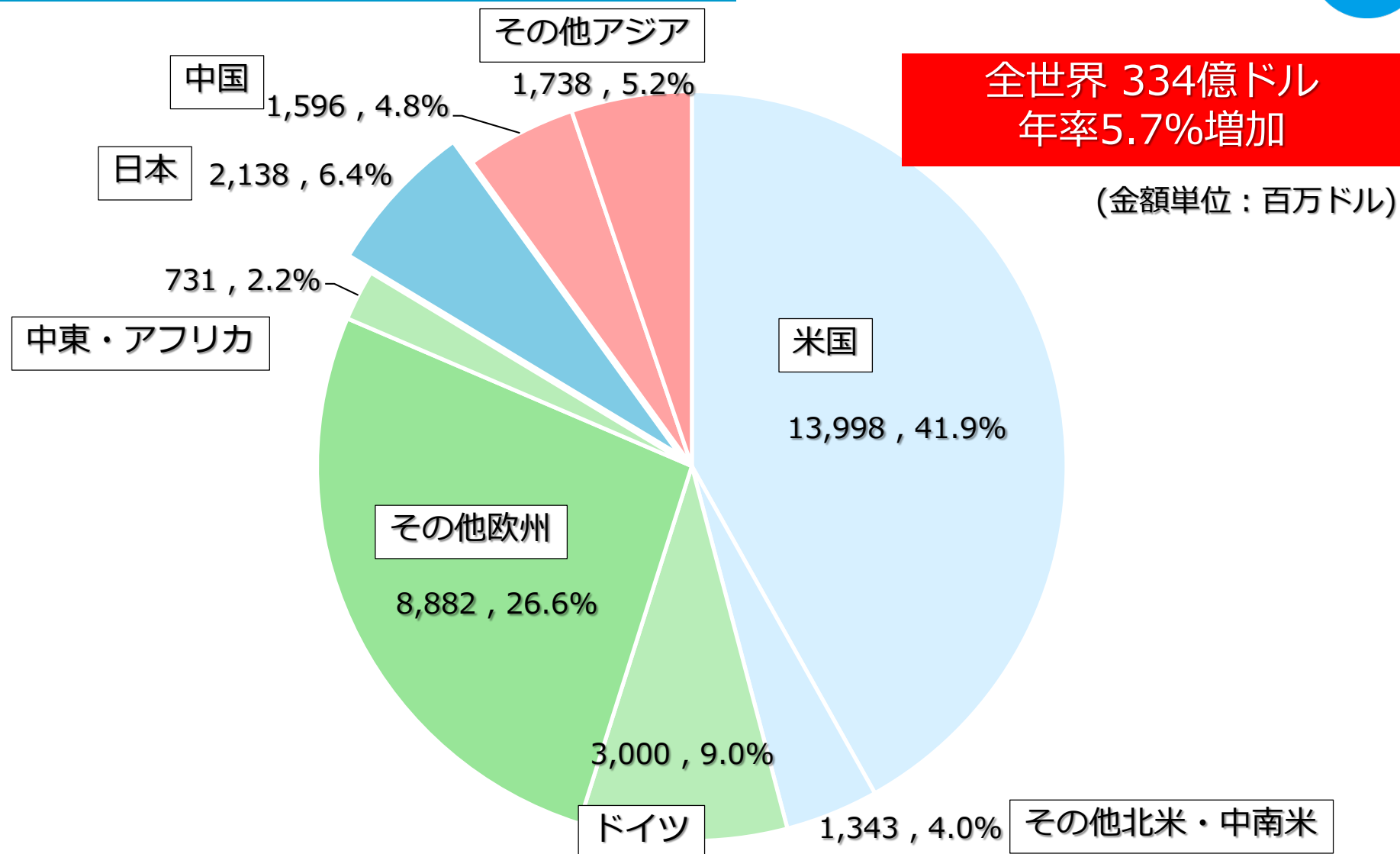
【都道府県別 全歯科医療機関数に占めるCAD/CAM冠届出医療機関数の比率（2022年10月1日現在）】



(厚生労働省（各地区厚生局） 保健医療機関・保険薬局の施設基準の届出受理状況(届出受理医療機関名簿)より作成)

世界の歯科医療機器市場規模(金額・構成比)

■ご参考：歯科関係データ

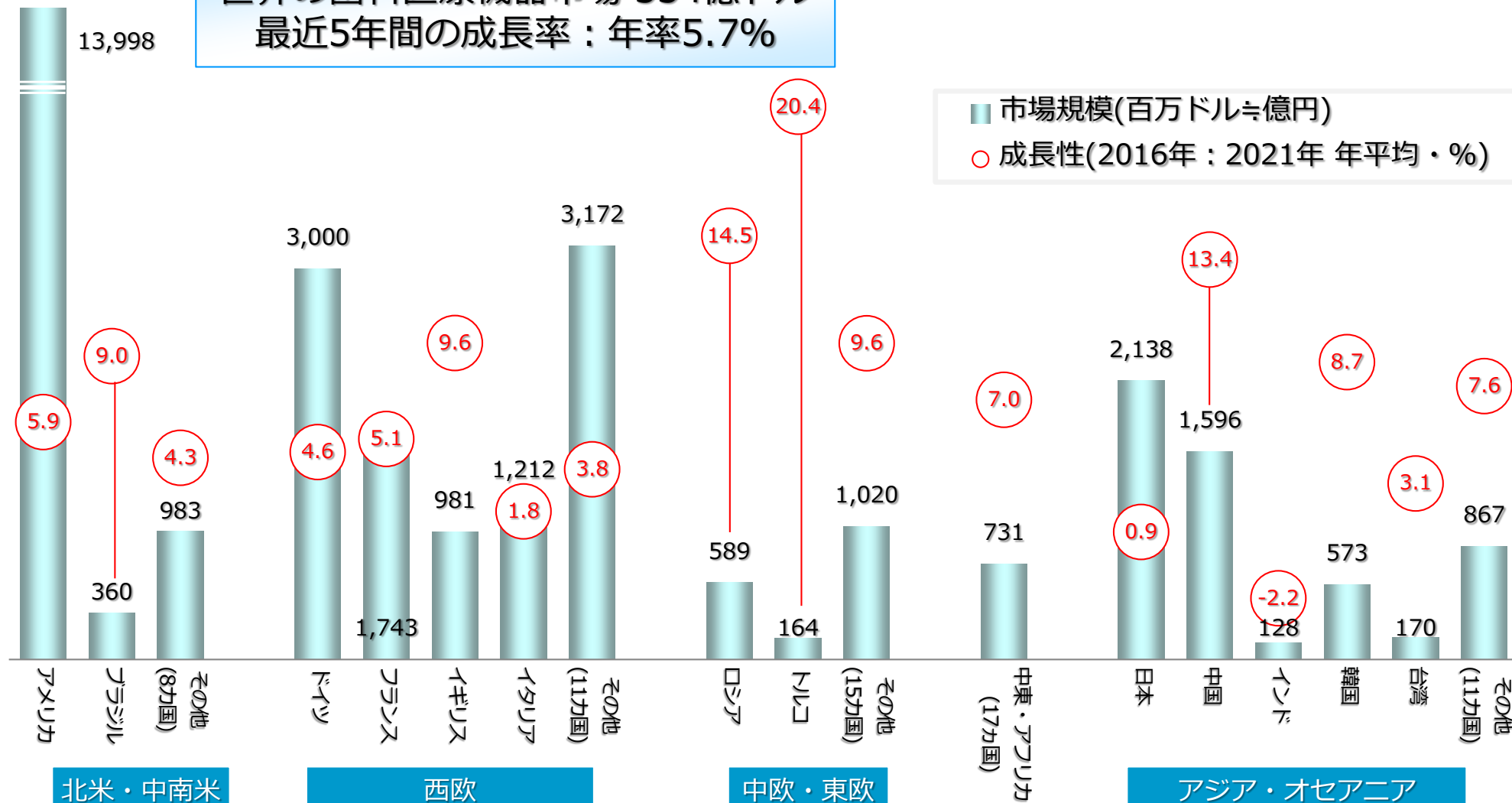


世界の歯科市場規模・成長性

■ ご参考：歯科関係データ



世界の歯科医療機器市場 334億ドル
最近5年間の成長率：年率5.7%



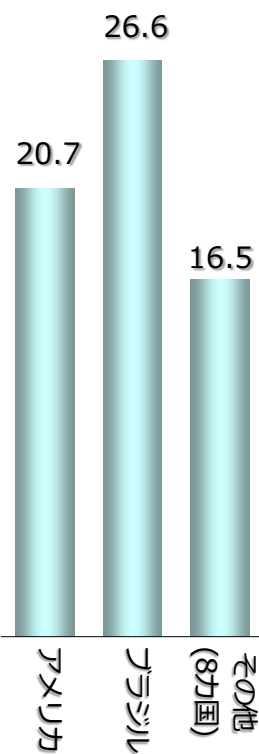
世界の歯科市場—歯科医師数

■ ご参考：歯科関係データ

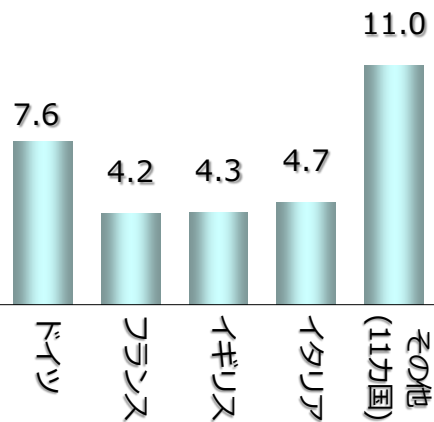


世界の歯科医師数 221万人
日本の歯科医師数 約10万人

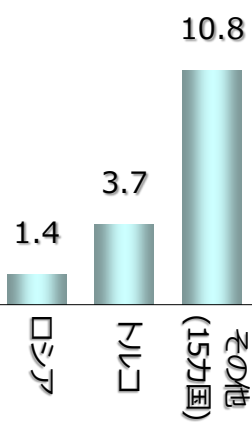
北米・中南米



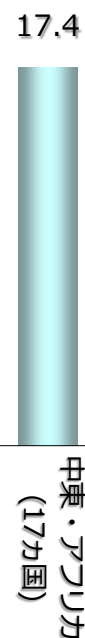
西欧



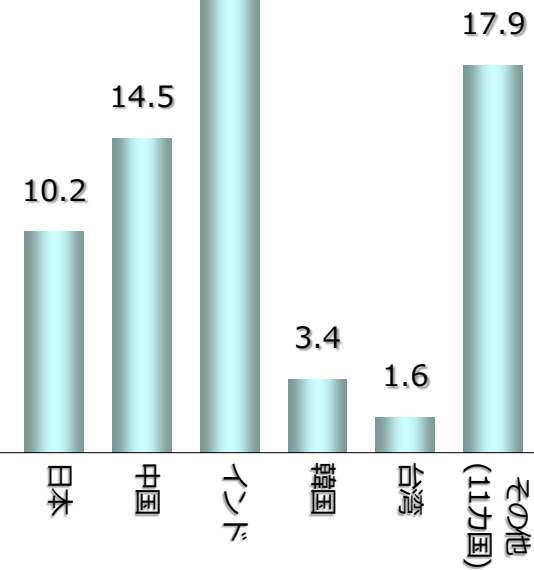
中欧・東欧



中東・アフリカ
(17カ国)



アジア・オセアニア



(単位：万人)